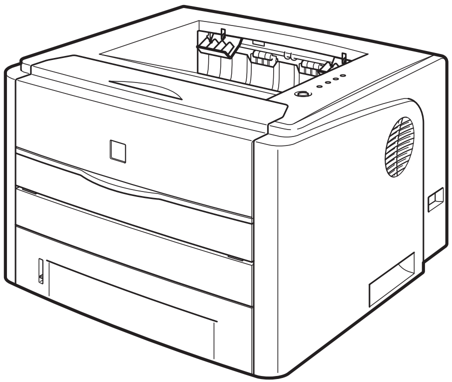
Canon

レーザビームプリンタ

Satera LBP3300

設置時にお読みください



Super Smoothing Technology　CAPT Canon Advanced Printing Technology

最初にお読みください。

このたびはキヤノン LBP3300をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

はじめに

取扱説明書について

本プリンタの CD-ROM には、取扱説明書の電子マニュアル（PDF）が収められています。

CD-ROM をお使いになる前に、本書の「CD-ROM について」（→P.50）を参照してください。

：このマークが付いているガイドは、製品に同梱されている紙マニュアルです。

CD-ROM：このマークが付いているガイドは、付属の CD-ROM に収められている PDF マニュアルです。

■ Windows をお使いの場合

取扱説明書名	内容	同梱形態	PDF マニュアルのファイル名
設置時にお読みください（本書）	本プリンタを設置して印刷ができるようにするまでの準備のしかたについて説明しています。	CD-ROM	Manual_1.pdf*
かんたん設置ガイド	プリンタの設置方法を簡単に説明しています。		—
ユーザーズガイド	印刷のしかた、日常のお手入れ、困ったときの対処のしかたなどを説明しています。	CD-ROM	Manual_2.pdf*
ネットワークガイド／スタート編	ネットワーク環境で印刷するための準備のしかたについて説明しています。ネットワークガイド／スタート編は、オプションのネットワークボードに同梱されています。		—
ネットワークガイド／本編	ネットワーク環境で印刷するための設定やプリンタを管理する方法について説明しています。	CD-ROM	Manual_3.pdf*
リモート UI ガイド	Web ブラウザからプリンタを操作・設定する方法について説明しています。	CD-ROM	Manual_4.pdf*

* PDF マニュアルは、「CD-ROM Setup」からご覧いただけます。（→CD-ROM Setup について：P.51）

■ Macintosh をお使いの場合

取扱説明書名	内容	同梱形態	PDF マニュアルのファイル名
設置時にお読みください（本書）	本プリンタを設置して印刷ができるようにするまでの準備のしかたについて説明しています。	CD-ROM	設置時にお読みください .pdf*1
かんたん設置ガイド	プリンタの設置方法を簡単に説明しています。		—
ユーザーズガイド	日常のお手入れ、困ったときの対処のしかたなどを説明しています。	CD-ROM	ユーザーズガイド .pdf*1
オンラインマニュアル	Macintosh に本プリンタを接続して使用するときの印刷のしかた、困ったときの対処のしかたなどを説明しています。	CD-ROM	オンラインマニュアル .pdf*2

*1 「設置時にお読みください」および「ユーザーズガイド」は、付属の CD-ROM 内の［Manuals］フォルダに収められています。

*2 「オンラインマニュアル」は、付属の CD-ROM 内の［プリンタドライバ MacOS9］フォルダまたは［プリンタドライバ MacOSX］フォルダに収められています。

重要 PDF 形式のマニュアルを表示するには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader が必要です。ご使用のシステムに Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。

マークについて

本書では、安全のためにお守りいただきたいことや取り扱い上の制限・注意などの説明に、下記のマークを付けています。

⚠警告 取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

⚠注意 取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

重要 操作上、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。誤った操作によるトラブルを防ぐために、必ずお読みください。

メモ 操作の参考となることや補足説明が書かれています。お読みになることをおすすめします。

略称について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版：	Windows 98
Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版：	Windows Me
Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版：	Windows 2000
Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版：	Windows XP
Microsoft® Windows Server™ 2003 operating system 日本語版：	Windows Server 2003
Microsoft® Windows Vista™ operating system 日本語版：	Windows Vista
Microsoft® Windows® operating system：	Windows

商標について

Canon、Canon ロゴ、LBP、NetSpot は、キヤノン株式会社の商標です。

FontComposer、FontGallery は、キヤノン株式会社の日本における登録商標です。

Adobe、Adobe Acrobat、Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の商標です。

Apple、Macintosh、Mac OS、TrueType は、米国 Apple Computer, Inc. の商標です。

IBM は、米国 International Business Machines Corporation の商標です。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国および他の国における登録商標です。

Windows Server、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の商標です。

その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

オプション品について

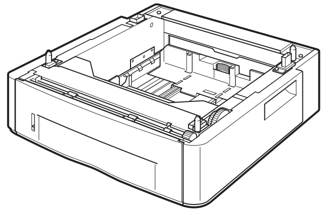
本プリンタの機能をフルに活かしてお使いいただくために、次のようなオプション品を用意しています。必要に応じてお買い求めください。オプション品については、本プリンタをお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

■ペーパーフィーダ

本プリンタは、標準状態で給紙カセットと手差し給紙口の合計 2 つの給紙部があります。オプションのペーパーフィーダを装着すると、最大 3 つの給紙部を使用することが可能です。

ペーパーフィーダユニット PF-35 は、ペーパーフィーダと給紙カセットがセットになっています。

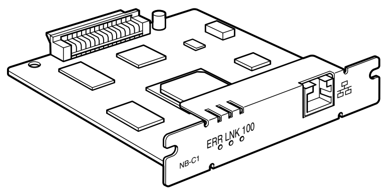
給紙カセットには、A4、B5、A5、リーガル、レター、エグゼクティブサイズを普通紙（64g/m^2 の場合）で最大約 250 枚までセットできます。



ペーパーフィーダユニットPF-35

■ネットワークボード（Windows のみ）

ネットワークボードは、本プリンタを LAN に接続するための TCP/IP プロトコルに対応したプリンタ内蔵型ネットワークボードです。ネットワークボードにはブラウザを使ってプリンタの機能が設定できる「リモート UI」を内蔵しており、プリンタの設定･管理をネットワーク上のコンピュータから行えます。また、コンピュータ上でネットワークに接続されたプリンタの設定や管理を行うプリンタ管理ユーティリティ「NetSpot Device Installer」も利用することができます。



ネットワークボード（NB-C1）

環境について

設置環境

本プリンタを安全かつ快適にご使用いただくために、以下の条件を満たした場所に設置してください。

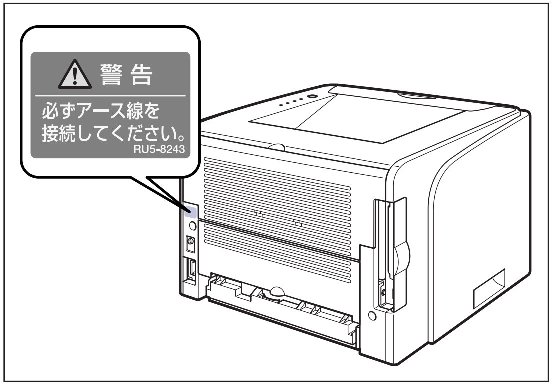
重要　本プリンタを設置する前に、「安全にお使いいただくために」（→CD-ROM ユーザーズガイド）を必ずお読みください。

●以下の電源電圧でお使いください。
100V
50 / 60Hz

●本プリンタの最大消費電力は 570W* 以下です。電気的なノイズや許容範囲を超える電源電圧の降下は、本プリンタだけでなく、コンピュータ本体の誤作動やデータ消失の原因になることがあります。
＊注：この値は起動時の瞬間的なピークを除いた値です。

●電源を接続するときは、次の事項をお守りください。
・必ず 15A 以上の電源コンセントに、プリンタの電源を接続してください。
・アース線を接続してください。
お使いの電源について不明な点があれば、ご契約の電力会社またはお近くの電気店などにご相談ください。

警告　アース線を接続してください。アース線を接続しないで万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。



●温度、湿度が以下の範囲内の場所でご使用ください。
周囲温度：10～32.5℃
周囲湿度：20～80%RH（結露しないこと）

重要　次のような場合は、プリンタ内部に水滴が生じる（結露）ことがあります。本プリンタを周囲の温度や湿度に慣らすために、2 時間以上放置してからご使用ください。プリンタ内部に水滴が生じると、用紙の搬送に不具合が起こり、紙づまりやプリンタの故障、動作不良となることがあります。
・本プリンタが設置されている部屋を急激に暖めた場合
・本プリンタを温度や湿度が低い場所から高い場所へ移動させた場合

メモ　超音波加湿器をご使用のお客様へ
超音波加湿器をご使用の際に、水道水や井戸水をご使用になりますと、水中の不純物が大気中に放出され、プリンタの内部に付着して画像不良の原因となります。ご使用の際には、純水など不純物を含まない水のご使用をおすすめします。

●本プリンタは、次のような場所に設置してください。
・十分なスペースが確保できる場所
・風通しがよい場所
・平坦で水平な場所
・本プリンタおよびオプション品の質量に耐えられる十分な強度のある場所

警告　アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が製品内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。

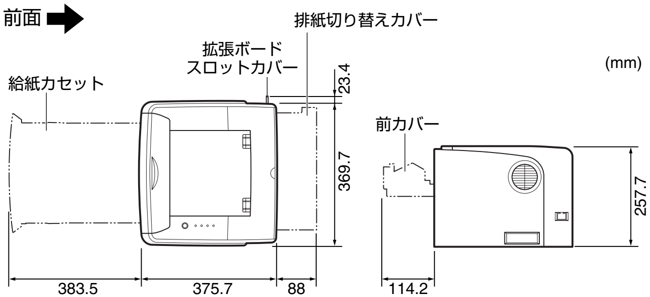
注意
• 本プリンタを次のような場所に設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
  ・湿気やほこりの多い場所
  ・調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所
  ・雨や雪が降りかかるような場所
  ・水道の蛇口付近などの水気のある場所
  ・直射日光のあたる場所
  ・高温になる場所
  ・火気に近い場所
• ぐらついた台の上や傾いた所などの不安定な場所、振動の多い場所に設置しないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。

重要　本プリンタは次のような場所に設置しないでください。故障の原因となることがあります。
・急激な温度変化や湿度変化がある場所や結露の発生する場所
・風通しの悪い場所
・磁気や電磁波を発生する機器の近く
・実験室など、化学反応を起こすような場所

・空気中に、塩分やアンモニアガスなどの腐食性または毒性のガスを含んでいるような場所
・本プリンタおよびオプション品の質量で歪んだり、沈む可能性のある場所（じゅうたん、畳などの上）

プリンタの寸法

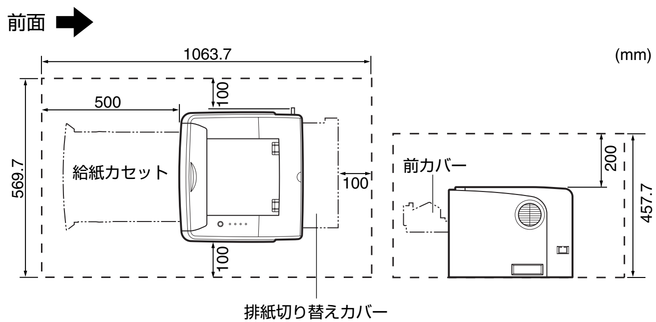
本プリンタの各部の寸法は、以下のようになっております。オプションのペーパーフィーダ装着時の寸法は、「ペーパーフィーダの取り付け」（→P.39）を参照してください。



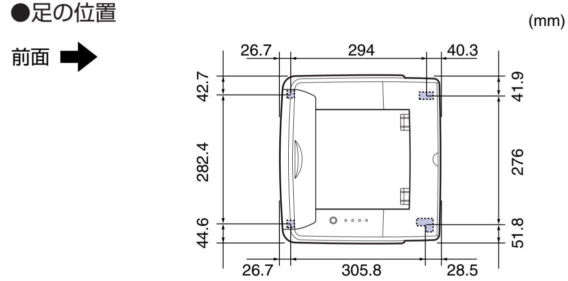
設置スペース

本プリンタの周囲には、次のような空間を確保し、本プリンタの質量に耐えられる場所を選んで設置してください。周囲に必要なスペース、足の位置は次のようになっています。オプションのペーパーフィーダ装着時の設置スペースは、「ペーパーフィーダの取り付け」（→P.39）を参照してください。

●周囲に必要なスペース



●足の位置



前側の足の高さは7.8mm、先端は12mm×12mmの正方形です。
後側の足の高さは7.8mm、先端は左側21.7mm×40mmの長方形、右側31.7mm×40mmのL字形です。

システム環境（Windows の場合）

OS ソフトウェア環境

・Microsoft Windows 98 日本語版
・Microsoft Windows Me 日本語版
・Microsoft Windows 2000 Server/Professional 日本語版
・Microsoft Windows XP Professional/Home Edition 日本語版 *
・Microsoft Windows Server 2003 日本語版 *
・Microsoft Windows Vista 日本語版 *
*32 ビットプロセッサバージョンのみ

重要　日本語版以外の OS には対応していません。

・最低動作環境

	Windows 98/Me	Windows 2000/XP/ Server 2003	Windows Vista
CPU	Pentium II 300MHz 以上	Pentium II 300MHz以上	Windows Vista の最低システム要件に準拠
メモリ（RAM）*1	64MB 以上	128MB以上	
ハードディスク空き容量*2	120MB以上	120MB以上	120MB 以上

（IBM-PC 互換機）

*1 お使いのコンピュータのシステム構成や使用するアプリケーションにより実際に使用できるメモリ容量が異なるため、上記の環境はどんな場合でも印字を保証するものではありません。

*2 おまかせインストールでプリンタドライバと取扱説明書をインストールする場合に必要なハードディスクの空き容量です。必要なハードディスクの空き容量は、お使いのシステム環境やインストールの方法によって異なります。

・推奨動作環境

	Windows 98/Me	Windows 2000/XP/ Server 2003	Windows Vista
CPU	Pentium III 600MHz 以上	Pentium III 600MHz 以上	Windows Vista の推奨システム要件に準拠
メモリ（RAM）	128MB 以上	256MB 以上	

インタフェース環境

USB 接続時

・Windows 98/Me：USB Full-Speed（USB1.1 相当）

・Windows 2000/XP/Server 2003/Vista：USB 2.0 Hi-Speed/USB Full-Speed（USB1.1 相当）

ネットワーク接続時（接続するにはオプションのネットワークボードが必要です。）

・コネクタ：10BASE-T または 100BASE-TX

・プロトコル：TCP/IP

メモ

- サウンドをお使いになる場合は、PC 音源（および PCM 音源のドライバ）が組み込まれ ている必要が あります。PC スピーカドライバ（speaker.drv など）はお使いにならないでください。
- 本プリンタは、双方向通信を行います。片方向通信のプリントサーバや USB ハブ・切替器等を使用しての接続は、動作確認を行っておりませんので動作保証はできません。

システム環境（Macintosh の場合）

OS ソフトウェア環境

・Mac OS 9

・Mac OS X（ネイティブ）

メモ

- OS ソフトウェア環境の詳細については、付属の CD-ROM の以下のフォルダに収録されている「お読みください」を参照してください。
  - ・Mac OS 9：［プリンタドライバ MacOS9］フォルダ
  - ・Mac OS X：［プリンタドライバ MacOSX］フォルダ
- 最新のプリンタドライバは、キヤノンホームページより入手することができます。
- Mac OS X の Classic 環境には対応していません。
- 日本語版以外の Mac OS には対応していません。

インタフェース環境

・USB：USB 2.0 Hi-Speed（Mac OS X 10.3.3 以降のみ）/
USB Full-Speed（USB1.1 相当）

メモ

本プリンタは、双方向通信を行います。片方向通信の USB ハブ・切替器等を使用しての接続は、動作確認を行っておりませんので動作保証はできません。

動作コンピュータ環境

・USB ポートを標準で搭載する機種

ハードディスク／メモリ

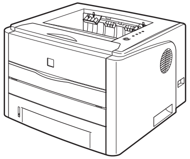
・上記 OS が十分に動作する容量

ステップ 1

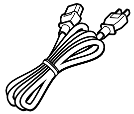
プリンタを設置します

パッケージの内容を確認する

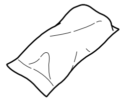
プリンタを設置する前に、パッケージに次のものがすべて揃っているかどうかを確認してください。万一不足しているものや破損しているものがあった場合には、お買い求めの販売店までご連絡ください。



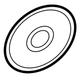
□プリンタ本体
（給紙カセットが取り付けられています。）



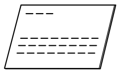
□電源コード



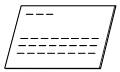
□トナーカートリッジ



□CD-ROM
「LBP3300 User Software」
- CAPT(Canon Advanced Printing Technology)ソフトウェア
- USBクラスドライバ
- NetSpot Device Installer
- Canon CAPT Print Monitor
- FontGallery
- 設置時にお読みください（本書）
- ユーザーズガイド
- ネットワークガイド／本編
- リモートUIガイド
- Macintosh用オンラインマニュアル
- CAPT Windowsファイアウォールユーティリティ
- NB-C1用ファームウェア



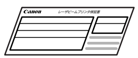
✔設置時にお読みください
（本書）



□ かんたん設置ガイド



□アース線



□保証書

メモ

- 同梱されているトナーカートリッジの寿命は、A4 サイズで、「ISO/IEC 19752」* に準拠し、印字濃度が工場出荷初期設定値の場合、約 2,500 ページです。

* 「ISO/IEC 19752」とは、国際標準化機構（International Organization for Standardization）より発行された「印字可能枚数の測定方法」に関する国際標準

- 交換用のトナーカートリッジは、2種類用意しています。ひとつは同梱されているトナーカートリッジと同じもの、もうひとつはトナーカートリッジの寿命が異なるものです。交換用のトナーカートリッジの詳細については、CD-ROM ユーザーズガイド「第 5 章 日常のメンテナンス」を参照してください。
- 本プリンタにはインタフェースケーブルは付属していません。お使いのコンピュータ、または接続方法に合わせてご用意ください。USB ケーブルは、以下のマークがあるケーブルをご使用ください。

HI-SPEED CERTIFIED USB

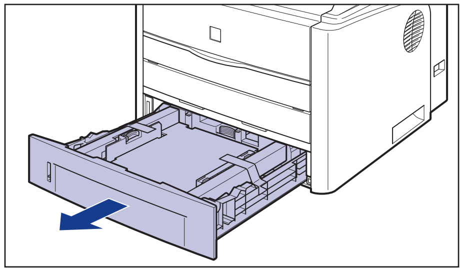
設置場所に運ぶ

設置場所が確保できたら、プリンタ本体を設置場所へ運びます。プリンタ本体を持ち運ぶときは、給紙カセットを引き出してから持ち運びます。

重要

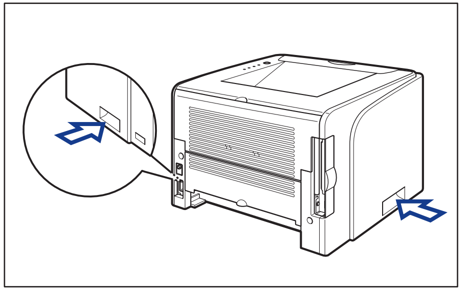
- オプションのペーパーフィーダを取り付けるときは、プリンタ本体を設置場所に運ぶ前にペーパーフィーダを設置してください。ペーパーフィーダの設置方法については、「ペーパーフィーダの取り付け」（➞P.39）を参照してください。
- 設置場所には、オプション品の取り付けやケーブルの接続などを行うためのスペースを確保しておいてください。

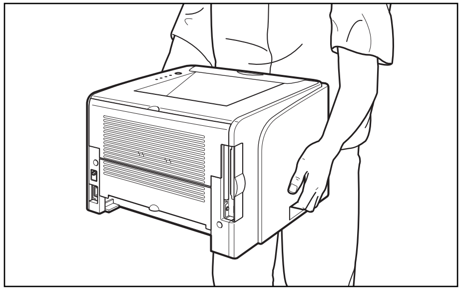
1 給紙カセットを引き出します。



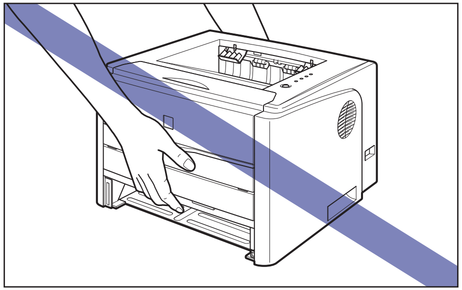
2 プリンタ本体を設置場所へ運びます。

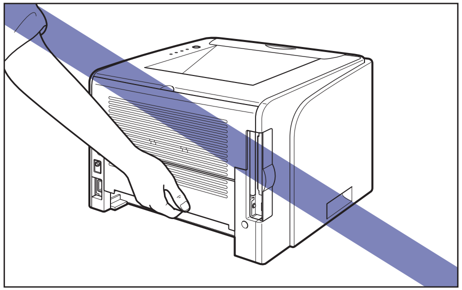
プリンタ本体下部にある運搬用取っ手に、プリンタ前面から手を掛け、両手でしっかり持ってください。



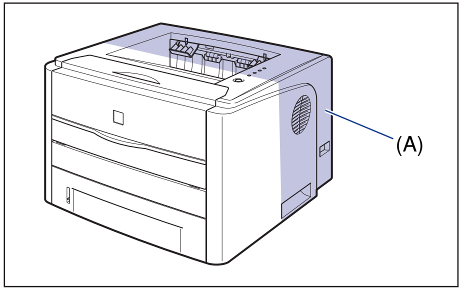


⚠注意
- 本プリンタは、給紙カセット、トナーカートリッジを取り付けていない状態で約 10kg あります。腰などを痛めないように注意して持ち運んでください。
- 絶対に本体前面や排紙口など、運搬用取っ手以外の部分を持たないでください。落としてけがの原因になることがあります。





- 本プリンタは、本体背面側（A）が重くなっています。持ち上げるときにバランスをくずさないように注意してください。落としてけがの原因になることがあります。



重要
- プリンタ本体の取り出し作業は、周囲に十分なスペースがある広い場所で行ってください。

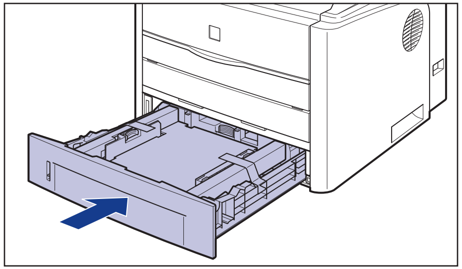
- 前カバーや手差し給紙口カバー、両面ユニットカバーを止めているテープは、付けたまま持ち運んでください。

3 設置場所にゆっくりとおろします。

⚠注意 プリンタはゆっくりと慎重におろしてください。手などを挟むと、けがの原因になることがあります。

4 給紙カセットをプリンタにセットします。

給紙カセット前面が、プリンタの前面と揃うまで、しっかりと奥まで押し込みます。



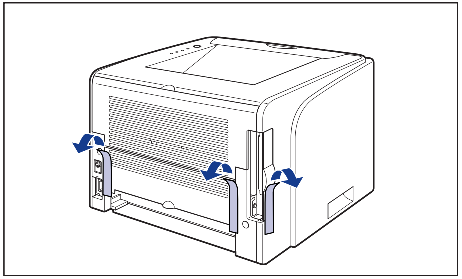
梱包材を取り外す

本プリンタには、輸送時の振動や衝撃から装置を守るために、テープや梱包材が取り付けられています。設置場所へ運んだら、これらのテープや梱包材を取り外してください。

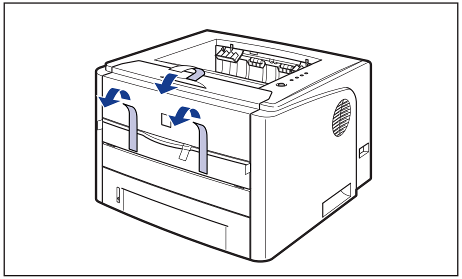
重要
- 給紙カセット内部に梱包材が残っていると、動作時に給紙不良や故障の原因になります。必ず手順にしたがって梱包材を残さずに取り外してください。
- 取り外した梱包材は、移転や移設、修理などの輸送時に必要になります。なくさないよう大切に保管しておいてください。

メモ 梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。

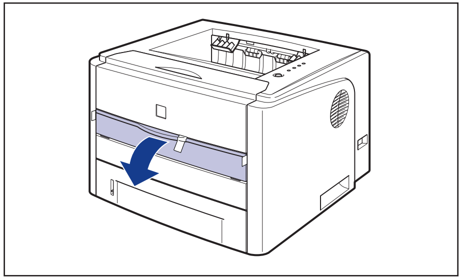
1 プリンタに貼られている以下のテープ（3 箇所）を取り外します。



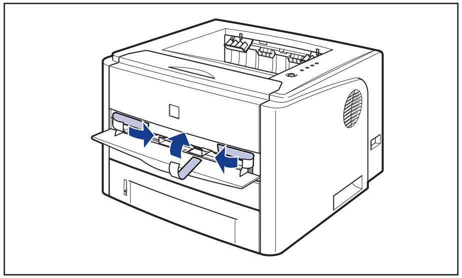
2 プリンタに貼られている以下のテープ（3 箇所）を取り外します。



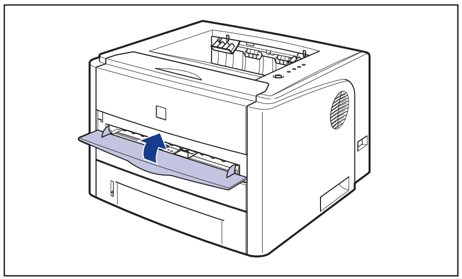
3 手差し給紙口カバーを開けます。



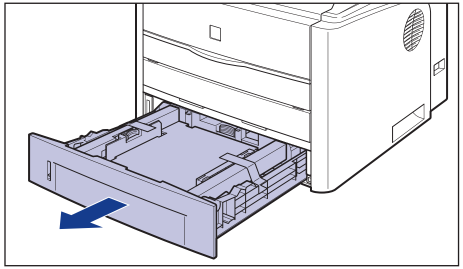
4 プリンタに貼られている以下のテープ（3 箇所）を取り外します。



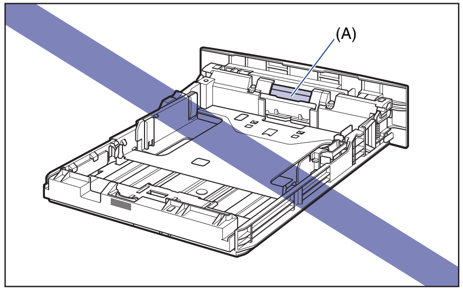
5 手差し給紙口カバーを閉めます。



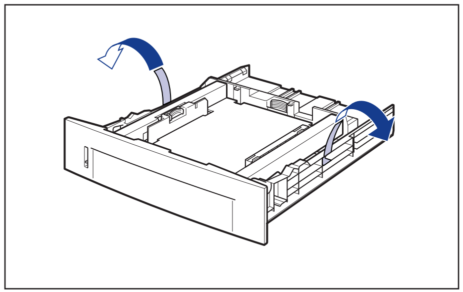
6 給紙カセットを引き出します。



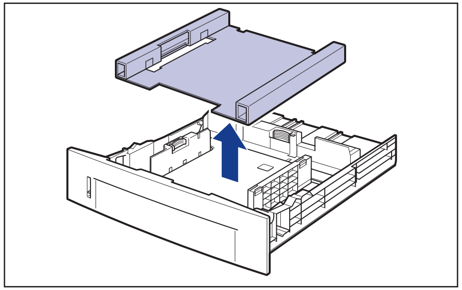
重要 給紙カセットの黒いゴムパッド（A）には触れないでください。給紙不良の原因になります。



7 給紙カセット内部の梱包材を止めているテープ（2 箇所）を取り外します。



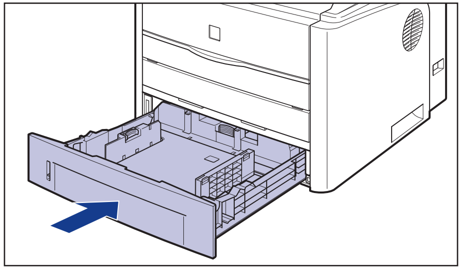
8 給紙カセット内部の梱包材を取り外します。

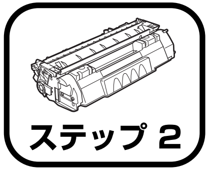


重要　給紙カセットには、梱包材が取り付けられています。必ず給紙カセットを取り出し、梱包材を取り外してください。

9 給紙カセットをプリンタにセットします。

給紙カセット前面が、プリンタの前面と揃うまで、しっかりと奥まで押し込みます。





トナーカートリッジをセットします

トナーカートリッジの取り扱いについては、CD-ROM ユーザーズガイド「第 5 章 日常のメンテナンス」を参照してください。

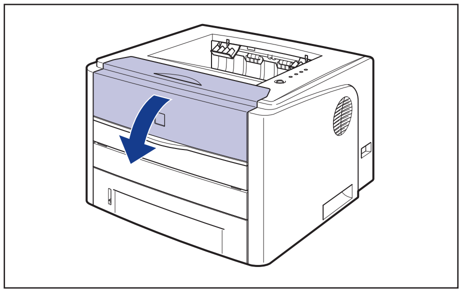
警告　トナーカートリッジから微弱な磁気が出ています。心臓ペースメーカーをご使用の方は、異常を感じたらトナーカートリッジから離れてください。すぐに、医師にご相談ください。

注意　トナーで衣服や手を汚さないように注意してください。衣服や手が汚れた場合は、直ちに水で洗い流してください。温水で洗うとトナーが定着し、汚れがとれなくなることがあります。

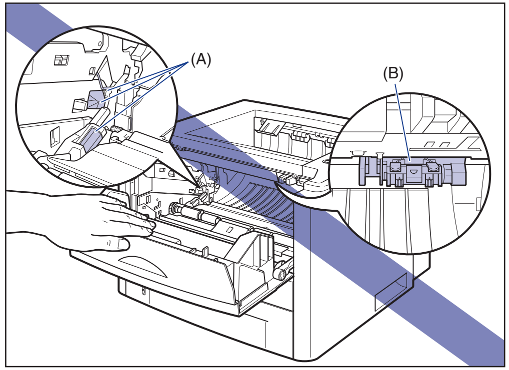
重要　取り外した梱包材は、地域の条例にしたがって処分してください。

1 前カバーを開けます。

前カバーの取っ手を持って、ゆっくりと開けます。

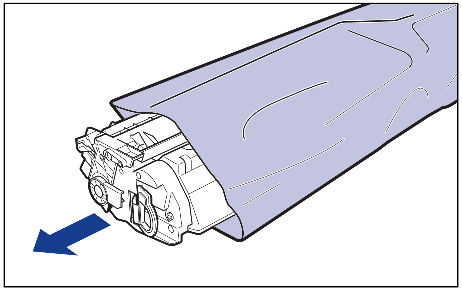


重要　図の位置にある高圧接点部（A）や電気接点部（B）には、絶対に触れないでください。プリンタ故障の原因になることがあります。



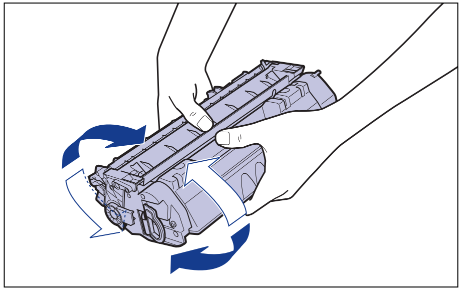
2 トナーカートリッジを保護袋から取り出します。

保護袋は左右に切り込みがありますので、手で切り取って開けることができます。



重要　トナーカートリッジが入っていた保護袋は、捨てずに保管しておいてください。プリンタのメンテナンスなど、トナーカートリッジを取り出すときに必要になります。

3 トナーカートリッジを図のように持ち、ゆっくりと５～６回振って、内部のトナーを均一にならします。

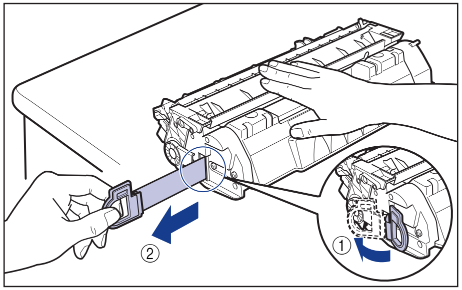


重要

- トナーが均一になっていないと、印字品質が低下します。この操作は必ず行ってください。
- トナーカートリッジはゆっくり振ってください。ゆっくり振らないとトナーがこぼれることがあります。

4 トナーカートリッジを平らな場所に置き、図のようにタブを折り ①、トナーカートリッジを押さえながらシーリングテープ（長さ約 45cm）をゆっくりと引き抜きます ②。

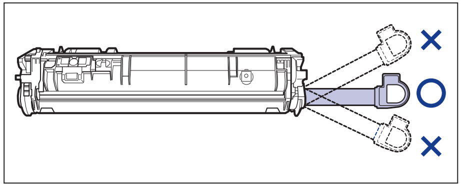
シーリングテープは、タブに指をかけ、矢印の方向にまっすぐ引き抜きます。



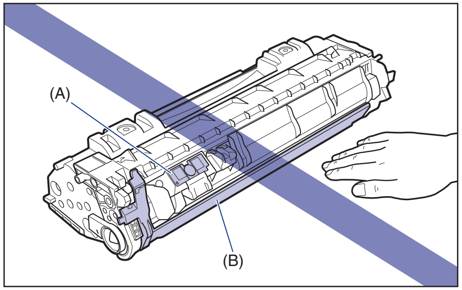
注意　シーリングテープを勢いよく引き抜いたり、途中で止めたりするとトナーが飛び散ることがあります。トナーが目や口に入った場合は、直ちに水で洗い流し、医師と相談してください。

重要

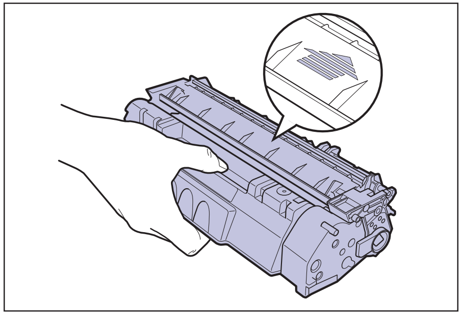
- 曲げて引いたり、上向きや下向きに引っ張らないでください。シーリングテープが途中で切れ、完全に引き抜けなくなることがあります。



- シーリングテープは最後まで完全に引き抜いてください。シーリングテープがトナーカートリッジ内に残っていると、印字不良の原因になります。
- シーリングテープを引き抜くときは、トナーカートリッジメモリ（A）に触れたり、ドラム保護シャッター（B）を手で押さえつけないように気を付けて作業を行ってください。



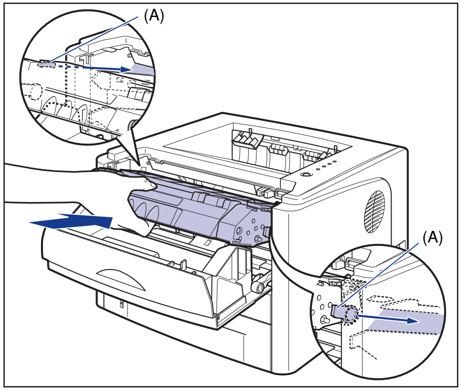
5 図のように矢印のついている面を上にして、トナーカートリッジを正しく持ちます。

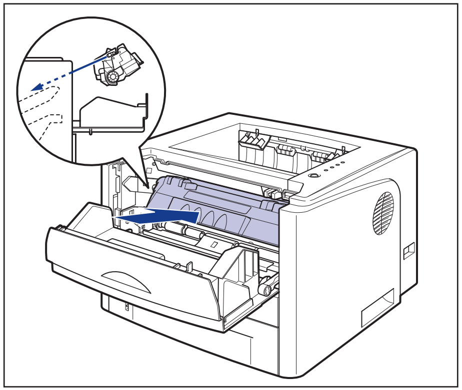


ステップ 2

ステップ
2

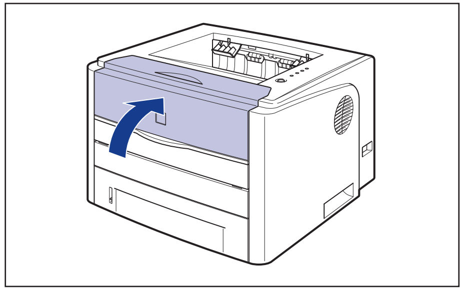
6 トナーカートリッジ左右の（A）を本体内部のトナーカートリッジガイドに合わせて、奥に当たるまで押し込みます。





7 前カバーを閉めます。

前カバーの取っ手を持って、ゆっくりと閉めます。



重要

- 前カバーが閉まらないときは、トナーカートリッジの取り付け状態を確認してください。無理に前カバーを閉めると故障の原因になります。
- トナーカートリッジを取り付けたあと、前カバーを開けたまま長時間放置しないでください。

ステップ 3

用紙をセットします

手差し給紙口や給紙カセットの取り扱いについては、ユーザーズガイド「第２章給紙／排紙のしかた」を参照してください。

本プリンタは、標準状態では給紙カセット（カセット１）と手差し給紙口の合計 ２ つの給紙部から給紙することができます。また、オプションのペーパーフィーダ（カセット２）を装着することにより、最大３つの給紙部から給紙することができます。

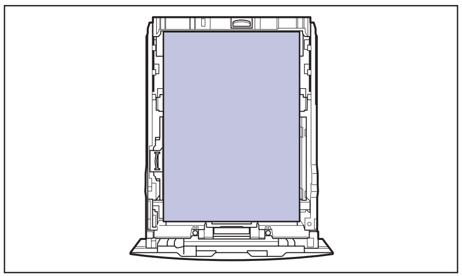
ここでは、給紙カセットと手差し給紙口に定形サイズの普通紙や厚紙をセットする方法のみを記載します。普通紙や厚紙以外の用紙をセットする場合や、オプションのペーパーフィーダをプリンタに取り付ける場合は、以下の項目を参照してください。

●OHP フィルム、ラベル用紙、はがき、封筒、ユーザ定義用紙をセットする場合
　→ ユーザーズガイド「第２章給紙／排紙のしかた」
●オプションのペーパーフィーダをプリンタに取り付ける場合
　→ ペーパーフィーダの取り付け：P.39

メモ　使用できる用紙の詳細は、ユーザーズガイド「第 ２ 章 給紙／排紙のしかた」を参照してください。

給紙カセットに用紙をセットする

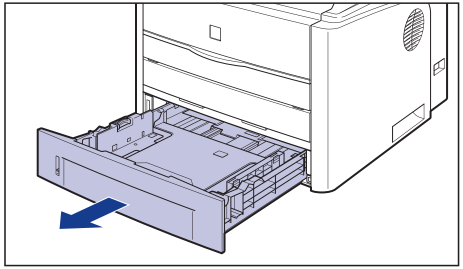
給紙カセットには A4、B5、A5、リーガル、レター、エグゼクティブサイズの普通紙（60～ 90g/m^2）を約 250 枚までセットできます。また、厚紙（91 ～ 120g/m^2）をセットすることもできます。
給紙カセットに用紙をセットするときは、必ず縦置きにセットしてください。



重要
- ペーパーフィーダの設置後、はじめて給紙カセットに用紙をセットするときは、必ずプリンタの電源を一度入れてから行ってください。
- 印刷中に給紙カセットを抜き取らないでください。紙づまりや故障の原因になることがあります。
- カセット２から印刷する場合は、必ずカセット１がセットされていることを確認してから印刷してください。カセット １ がセットされていない状態で、カセット２ から印刷すると紙づまりが起こります。

メモ　カセット ２（オプションのペーパーフィーダ装着時）の用紙のセット方法は、カセット１ と同じです。

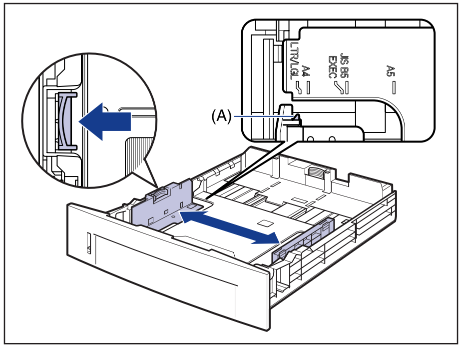
1 給紙カセットを引き出します。



注意　用紙をセットするときは、必ず給紙カセットをプリンタから取り出してセットしてください。給紙カセットを途中まで引き出した状態で用紙をセットすると、給紙カセットが落ちたりプリンタが倒れたりして、けがの原因になることがあります。

2 側面の用紙ガイドのロック解除レバーをつまみながら、セットする用紙サイズの位置に合わせて用紙ガイドを移動します。

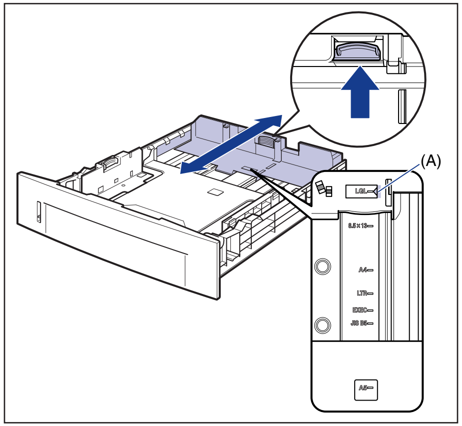
側面の用紙ガイドは左右が連動しています。（A）の部分をセットする用紙サイズに合わせます。



メモ　B5 サイズ（182mm × 257mm）を使用する場合は、用紙ガイドを「JIS B5」に合わせてください。

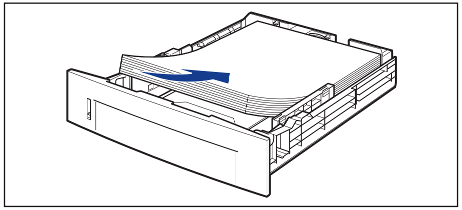
3 後端の用紙ガイドのロック解除レバーをつまみながら、セットする用紙サイズの位置に合わせて用紙ガイドを移動します。

（A）の部分をセットする用紙サイズに合わせます。



重要　「8.5x13」の位置は使用しません。

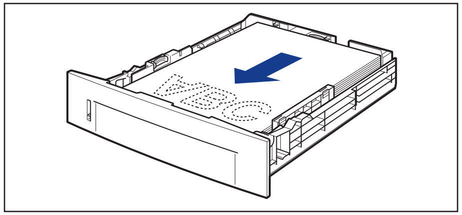
4 用紙の後端を用紙ガイドに合わせてセットします。

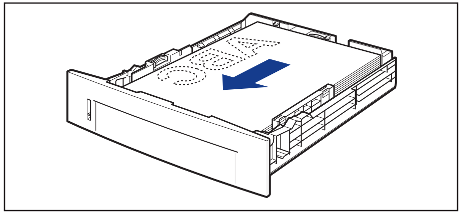


注意　用紙を補給するときは、用紙の端で手を切ったりしないように、注意して扱ってください。

重要
- 必ず用紙ガイドがセットする用紙サイズの位置に合っているかを確認してください。用紙ガイドがセットする用紙サイズの位置に合っていないと、給紙不良の原因となります。
- 裁断状態が悪い用紙を使用すると、重送しやすくなる場合があります。そのような場合は、用紙の束をよくさばき、用紙を平らな場所でよく揃えてからセットしてください。

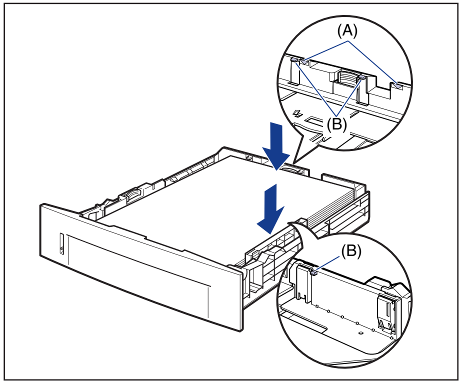
メモ　レターヘッドやロゴ付きの用紙などに印刷する場合は、用紙の表面（印刷する面）を下に向け、以下のようにセットします。
（⬅：給紙方向）





5 **用紙を図のように下へ押さえ、積載制限マーク（A）を超えていないか確認し、用紙ガイドに付いているツメ（B）の下に用紙を入れます。**

用紙ガイドのツメと用紙の間に十分すき間があることを確認してください。すき間が十分にない場合は用紙を少し減らします。

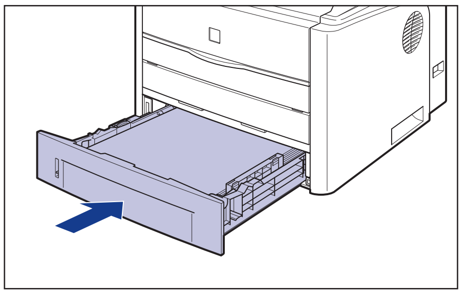


重要　給紙カセットにセットできる用紙の枚数は、以下の通りです。絶対に用紙ガイドの積載制限マークを超えない範囲でセットしてください。積載制限マークを超す量の用紙をセットすると、給紙不良の原因となります。

- 普通紙　約 250 枚（64g/m^2 の場合）
- 厚紙　約 200 枚（91g/m^2 の場合）

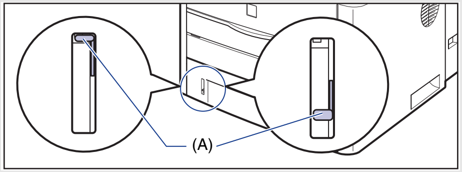
6 **給紙カセットをプリンタにセットします。**

給紙カセット前面が、プリンタの前面と揃うまで、しっかりと奥まで押し込みます。



●用紙残量表示について

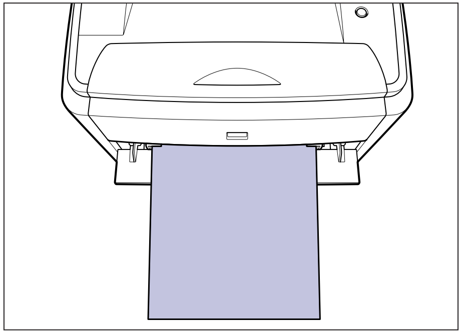
給紙カセットには、セットされている用紙の量を示す用紙残量表示（A）があります。用紙がいっぱいまで入っていると、用紙残量表示が上がります。用紙が減るにしたがって表示が下がってきますので、用紙の残量を知る目安になります。



本プリンタの給紙カセットは、自動的に用紙サイズの検知ができないため、給紙カセットにセットした用紙サイズを登録する必要があります。
ソフトウェアのインストール（➞P.22）を行ったあと、Windows をお使いの場合は、「給紙カセットの用紙サイズを登録する」（➞P.29）を参照して用紙サイズの登録を行ってください。Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第 4 章便利な印刷機能」を参照して用紙サイズの登録を行ってください。

手差し給紙口に用紙をセットする

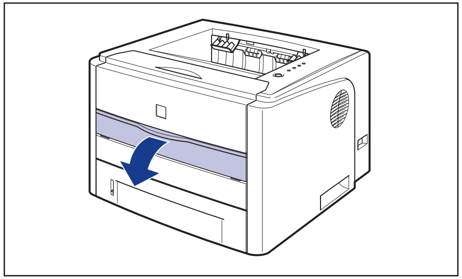
手差し給紙口には A4、B5、A5、リーガル、レター、エグゼクティブサイズの普通紙（60 ～ 90g/m^2）をセットできます。また、厚紙、OHP フィルム、ラベル用紙、はがき、封筒洋形 4 号、封筒洋形 2 号や幅が 76.2 ～ 215.9mm、長さが 127.0 ～ 355.6mm のユーザ定義用紙をセットすることもできます。
手差し給紙口に用紙をセットするときは、必ず縦置きにセットしてください。



重要

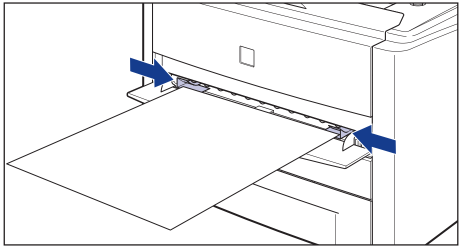
- 手差し給紙口には 1 枚のみ用紙がセットできます。
- 手差し給紙口に用紙をセットするときは、プリンタが動作していないこと、印刷可ランプ（緑色）が点灯していることを確認してください。ただし、手差し給紙口から複数部数や複数ページの印刷を行う場合に、2 枚目以降の用紙をセットするときは、プリンタが動作していないこと、給紙ランプ（オレンジ色）が点滅していることを確認してください。印刷中や排紙直後などのプリンタ動作中に、手差し給紙口に用紙をセットすると、セットした用紙が印刷されないまま排紙されたり、紙づまりの原因となります。
- 印刷中は、手差し給紙口の用紙に触れたり、引き抜いたりしないでください。動作異常の原因になります。

1 手差し給紙口カバーを開けます。



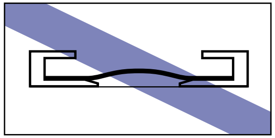
2 図のように用紙ガイドをセットする用紙の幅に合わせて移動します。

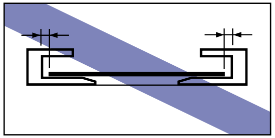
用紙ガイドは左右が連動しています。



重要

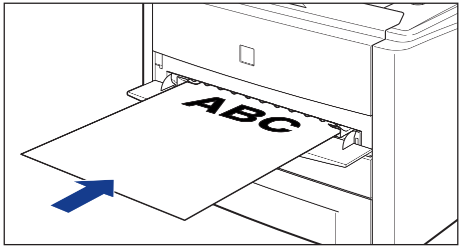
必ず用紙ガイドを用紙の幅に合わせてください。ゆるすぎたりきつすぎたりすると、正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。

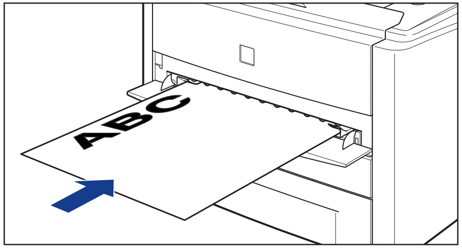




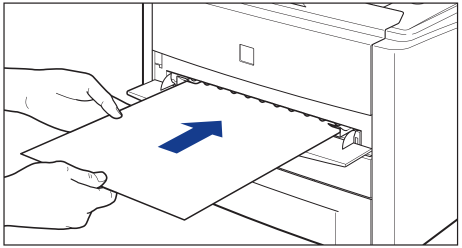
ステップ 3

メモ レターヘッドやロゴ付きの用紙などに印刷する場合は、用紙の表面（印刷する面）を上に向け、以下のようにセットします。
（ ：給紙方向）





3 **図のように用紙に手をそえて、奥に当たるまでゆっくりと差し込みます。**



用紙をセットすると、給紙口に用紙が少し送られます。

注意 用紙をセットするときは、用紙の端で手を切ったりしないように、注意して扱ってください。

重要
- 用紙を斜めにセットしないでください。
- 用紙の先端が折れ曲がっていたり、カールしている場合は、端を伸ばしてからセットしてください。

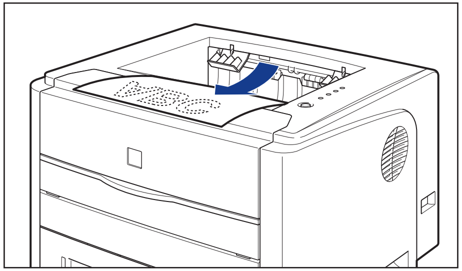
排紙先の選択

本プリンタには、本体上面の「フェイスダウン排紙トレイ」と本体背面の「フェイスアップ排紙口」の２つの排紙先があります。
印刷中に排紙先の切り替えは行わないでください。紙づまりの原因になります。

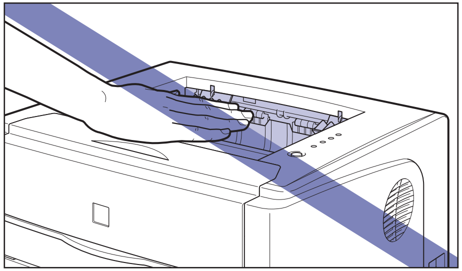
注意 排紙部のローラには衣服や手などを近づけないでください。印刷中でなくてもローラが急に回転し、衣服や手などが巻き込まれて、けがの原因になることがあります。

■フェイスダウン排紙トレイ

フェイスダウン排紙トレイに印字した面が下向き（フェイスダウン）で排紙されます。



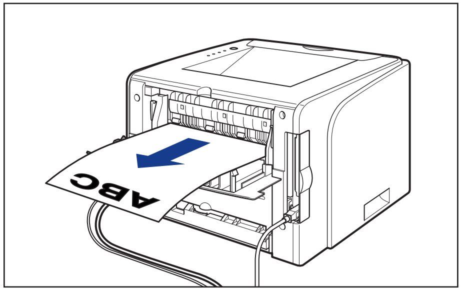
重要
- 自動両面印刷するときは、フェイスダウン排紙トレイにのみ排紙できます。
- 両面印刷中はフェイスダウン排紙トレイに用紙が完全に排紙されるまで用紙に触れないでください。両面印刷中は表面を印刷したあと一度途中まで排紙され、裏面を印刷するために再度給紙されます。
- プリンタの使用中や使用直後は、フェイスダウン排紙トレイ周辺部が高温になります。用紙を取り除くときや、紙づまりの処理をするときは、フェイスダウン排紙トレイ周辺に触れないように気を付けてください。



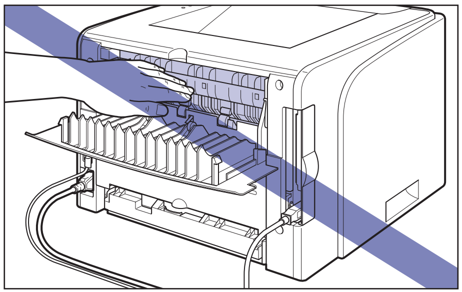
メモ　フェイスダウン排紙トレイには、普通紙で約 125 枚（64 g/m^2 の用紙）まで積載することができます。

■ **フェイスアップ排紙口**

本体背面のフェイスアップ排紙口に印字した面が上向き（フェイスアップ）で排紙されます。フェイスアップ排紙口への排紙は、用紙がまっすぐに排紙されるので、カールしやすい OHP フィルムやラベル用紙、はがき、封筒などに印字するときに向いています。

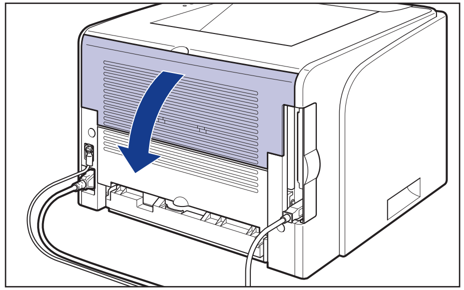


重要
- 自動両面印刷するときは、必ず排紙切り替えカバーを閉じてから行ってください。
- フェイスアップ排紙口に排紙された用紙は、排紙されるたびに 1 枚ずつ取り除いてください。
- プリンタの使用中や使用直後は、フェイスアップ排紙口が高温になります。用紙を取り除くときや、紙づまりの処理をするときは、フェイスアップ排紙口周辺に触れないように気を付けてください。



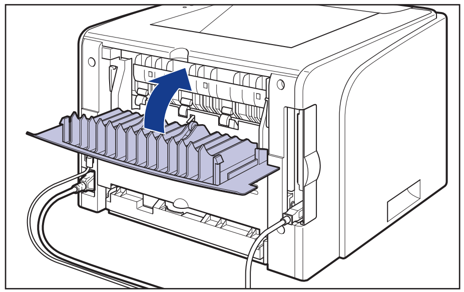
フェイスアップ排紙口に切り替える

排紙先をフェイスアップ排紙口に切り替えるときは、排紙切り替えカバーを図のように開けます。



フェイスダウン排紙トレイに切り替える

排紙先をフェイスダウン排紙トレイに切り替えるときは、排紙切り替えカバーを図のように閉めます。



ステップ 4

電源コードとアース線を接続します

重要

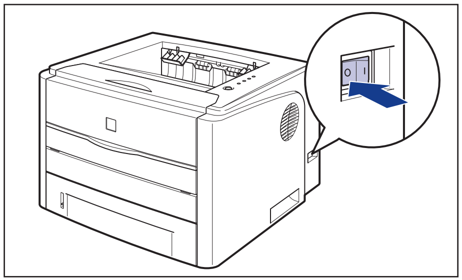
- プリンタとコンピュータのアース線を両方とも接続してください。片方だけ接続すると、機器間に電位差が生じ、故障の原因になることがあります。
- なるべくひとつのコンセントを専用にしてお使いください。
- コンピュータ本体の補助コンセントに電源を接続しないでください。
- 本プリンタを無停電電源に接続しないでください。停電発生時に誤動作を起こしたり、故障するおそれがあります。

メモ

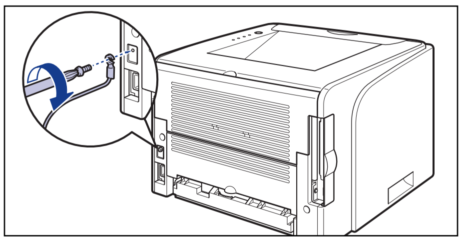
アース線の取り付け作業には、プラスドライバが必要です。あらかじめネジに合ったサイズのものをご用意ください。

1 プリンタの電源スイッチがオフになっていることを確認します。

電源スイッチの“○”側を押した状態がオフです。



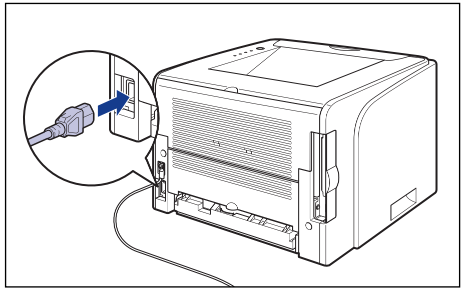
2 アース線端子のネジをゆるめて取り外し、付属のアース線をネジ止めします。



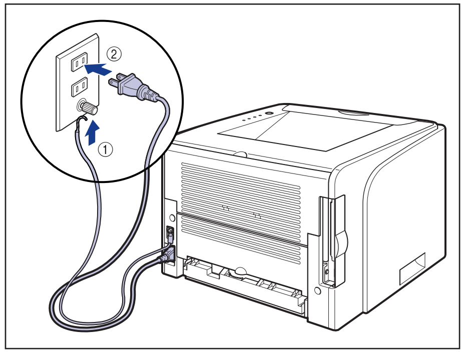
重要

- アース線が電源コード差し込み口にかからないようにアース線を取り付けてください。
- アース線端子のネジを取り外すときは、ワッシャーをアース線端子の下にある溝に落とさないように気を付けて取り外してください。

3 電源コード差し込み口に、付属の電源コードをしっかりと差し込みます。



4 アース線を専用のアース線端子へ ①、電源プラグを電源コンセントへ接続します ②。



ステップ5 コンピュータと接続し、ソフトウェアをインストールします

●Windows をお使いの場合 →P.22
●Macintosh をお使いの場合 →P.33

Windows にインストールする

ここでは、USB ケーブルでプリンタとコンピュータを接続し、プリンタドライバ、USB クラスドライバをインストールします。
本プリンタの USB インタフェースは、接続するコンピュータの OS によって以下のようになっています。

- Windows 98/Me：USB Full-Speed（USB1.1 相当）
- Windows 2000/XP/Server 2003/Vista：USB 2.0 Hi-Speed/USB Full-Speed（USB1.1 相当）

本プリンタをネットワーク環境で使用する場合は、以下の項目を参照してください。

- ネットワークボードを取り付ける
  →ネットワークボードの取り付け（Windows のみ）：P.45
- ソフトウェアをインストールする
  →ネットワークガイド／スタート編「第3章ソフトウェアのインストール」

警告

- 電源プラグを電源コンセントに接続している状態で USB ケーブルを接続するときは、アース線が接続されていることを確認してから行ってください。アース線が接続されていない状態で行うと、感電の原因になります。
- 電源プラグを電源コンセントに接続している状態で USB ケーブルを抜き差しするときは、コネクタの金属部分に触れないでください。感電の原因になります。

重要

- コンピュータまたはプリンタの電源がオンになっている状態でUSBケーブルを抜き差ししないでください。プリンタの故障の原因になります。

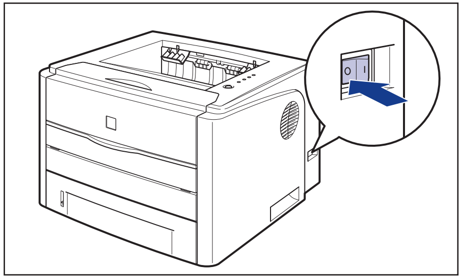
- 本プリンタは印刷時に双方向通信を行います。片方向通信が必要なプリントサーバ、USB ハブ・切り替え機器等を使用しての接続は動作不良の原因になります。
- Windows 2000/XP/Server 2003/Vista をお使いの場合、起動した際に、必ず Administrators のメンバとしてログオンしてください。
- プリンタを設置後、初めて電源をオンにしたときに、白紙が 1 枚排紙されることがありますが、異常ではありません。

メモ

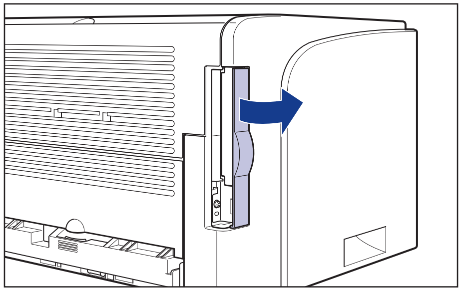
- ここでは、Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。
- 本プリンタには USB ケーブルは付属していません。お使いのコンピュータに合わせてご用意ください。USB ケーブルは、以下のマークがあるケーブルをご使用ください。

HI-SPEED CERTIFIED USB

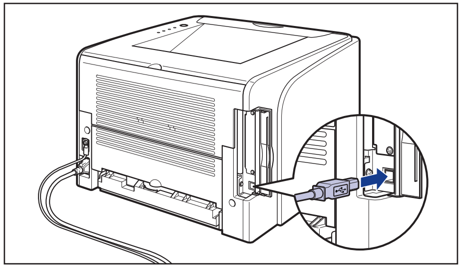
1 プリンタとコンピュータの電源がオフになっていることを確認します。

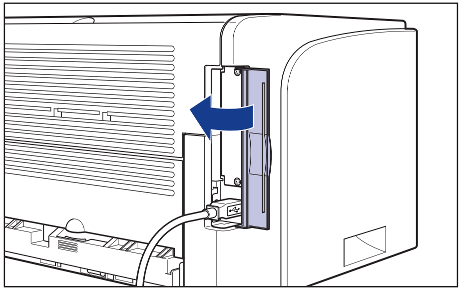


2 拡張ボードスロットカバーを開けます。

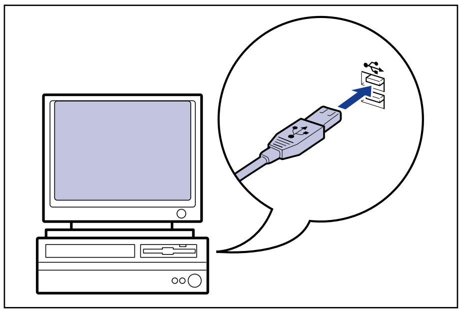


3 **USB ケーブルの B タイプ（四角い）側を本プリンタの USB コネクタへ接続し、拡張ボードスロットカバーを閉めます。**





4 **USB ケーブルの A タイプ（平たい）側をコンピュータの USB ポートへ接続します。**



5 **コンピュータの電源を入れ、Windows を起動します。**

重要　プラグアンドプレイの自動セットアップにより、ウィザードやダイアログボックスが表示された場合は、［キャンセル］をクリックして、本手順でインストールを行ってください。

6 **付属の CD-ROM「LBP3300 User Software」を CD-ROM ドライブにセットします。**

すでに CD-ROM がセットされている場合は、いったん CD-ROM を取り出してもう一度セットします。

重要

- Windows Vista をお使いの場合、［自動再生］ダイアログボックスが表示された場合は、［AUTORUN.EXE の実行］をクリックします。
- CD-ROM Setup が表示されない場合は、次の方法で表示します。（ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピュータによって異なります。）
  - ・Windows Vista 以外の OS の場合は、［スタート］メニューから［ファイル名を指定して実行］を選択して「D:¥Japanese¥MInst.exe」と入力し、［OK］をクリックします。
  - ・Windows Vista の場合は、［スタート］メニューの［検索の開始］に「D:¥Japanese¥MInst.exe」と入力し、キーボードの［ENTER］キーを押します。

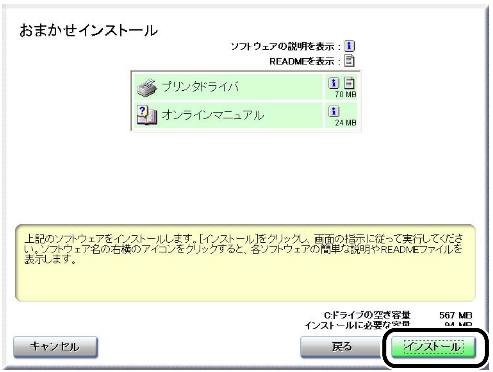
メモ　Windows Vista をお使いの場合、［ユーザーアカウント制御］ダイアログボックスが表示された場合は、［許可］をクリックします。

7 ［おまかせインストール］または［選んでインストール］をクリックします。

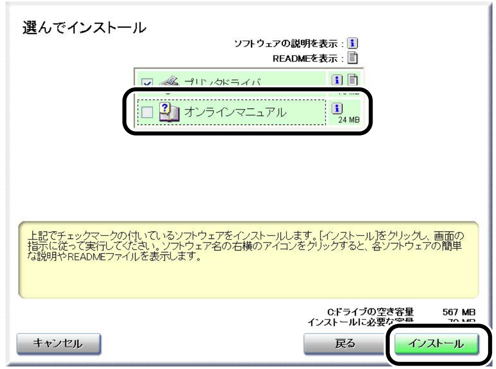
［おまかせインストール］は、プリンタドライバの他に取扱説明書も同時にインストールできます。取扱説明書をインストールしない場合は、［選んでインストール］を選択します。



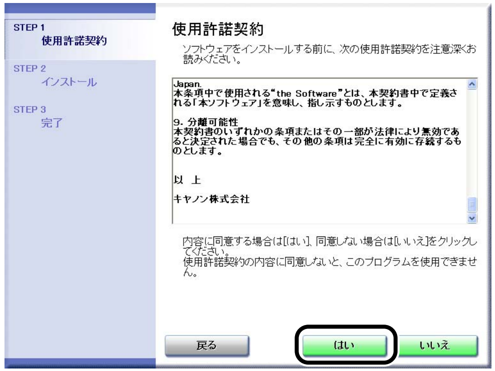
8 ［インストール］をクリックします。



手順７で［選んでインストール］を選択した場合は、［オンラインマニュアル］のチェックマークを外してから［インストール］をクリックします。



9 内容を確認して、［はい］をクリックします。



10 [Readme ファイルの表示] をクリックして、Readme ファイルの内容を確認し、閉じます。



11 [次へ] をクリックします。

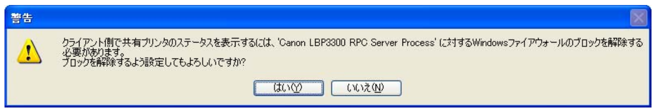


12 [USB 接続でインストール] を選択したあと、[次へ] をクリックします。



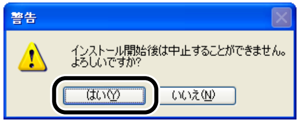
お使いの環境によっては、コンピュータの再起動を促すメッセージが表示される場合があります。その場合は、コンピュータの再起動後にインストールを続けてください。

Windows XP Service Pack 2 などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS を使用している場合、以下の画面が表示されますので、プリンタ共有時のクライアント側との通信に対する Windows ファイアウォールのブロックを解除するかどうかを設定します。
プリンタの共有機能を使用する場合は、[はい] をクリックします。インストールが完了したあと、ユーザーズガイド「第 3 章 Windows の印刷環境を設定するには」を参照してプリンタの共有機能の設定を行ってください。
プリンタの共有機能を使用しない場合は、[いいえ] をクリックします。



メモ　インストール後でも、付属の CD-ROM に収められている「CAPT Windows ファイアウォールユーティリティ」を使用して、Windows ファイアウォールの設定を変更することができます。詳しくは、ユーザーズガイド「第 8 章 付録」を参照してください。

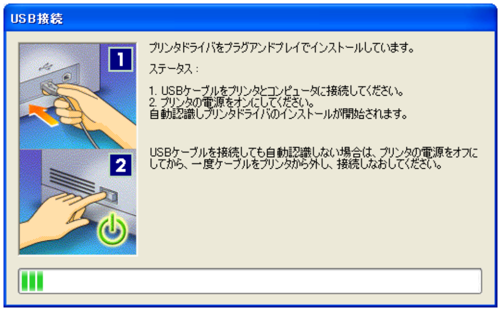
13「インストール開始後は中止することができません。よろしいですか？」というメッセージが表示されますので、［はい］をクリックします。



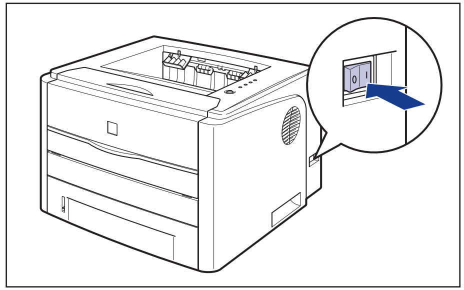
メモ

- Windows 2000 をお使いの場合、［デジタル署名が見つかりませんでした］ダイアログボックスが表示された場合は、［はい］をクリックします。
- Windows XP/Server 2003 をお使いの場合、［ハードウェアのインストール］ダイアログボックスが表示された場合は、［続行］をクリックします。
- Windows Vista をお使いの場合、［Windows セキュリティ］ダイアログボックスが表示された場合は、［このドライバソフトウェアをインストールします］をクリックします。

14 次の画面が表示されたら、プリンタの電源を入れます。



プリンタの電源スイッチの“ I ”側を押し、プリンタの電源をオンにします。

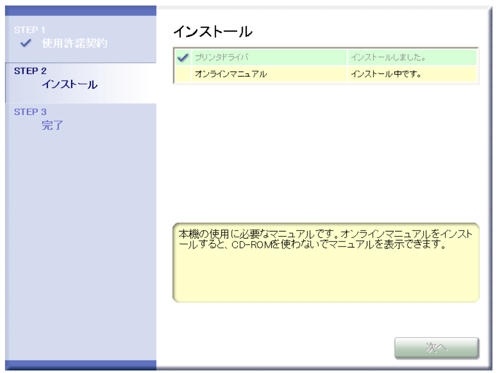


USBクラスドライバおよびプリンタドライバのインストールが自動的に開始されます。

メモ

- USB ケーブルを接続しても自動認識されない場合は、CD-ROM ユーザーズガイド「第 7 章 困ったときには」を参照してください。
- Windows XP/Server 2003をお使いの場合、［ハードウェアのインストール］ダイアログボックスが表示された場合は、［続行］をクリックします。
- Windows Vista をお使いの場合、［Windows セキュリティ］ダイアログボックスが表示された場合は、［このドライバソフトウェアをインストールします］をクリックします。

15 手順 7 で［おまかせインストール］を選択した場合は、取扱説明書がインストールされます。

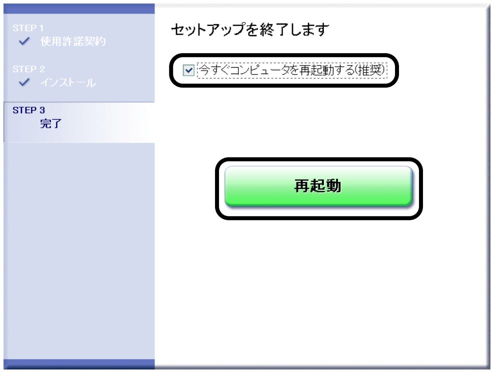


16 インストール結果を確認して、［次へ］をクリックします。



メモ　ドライバのインストールが正常に終了しなかった場合は、CD-ROM ユーザーズガイド「第 7 章 困ったときには」を参照して、もう一度 CAPT ソフトウェアをインストールしなおしてください。

17 ［今すぐコンピュータを再起動する］にチェックマークを付けたあと、［再起動］をクリックします。



Windows が再起動します。

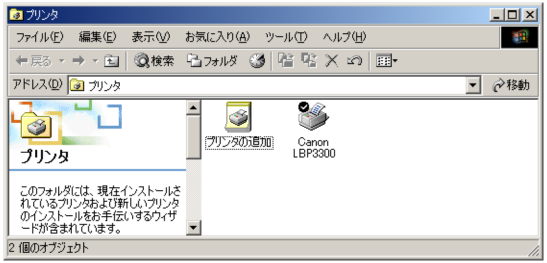
USB クラスドライバとプリンタドライバのインストールが完了しました。

インストールが完了すると

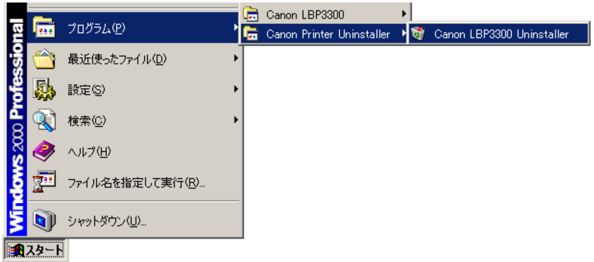
CAPT ソフトウェアのインストールが完了すると、以下のようにアイコンやフォルダが作成されます。

■Windows 98/Me/2000 の場合

・［プリンタ］フォルダに［Canon LBP3300］アイコンが表示されます。

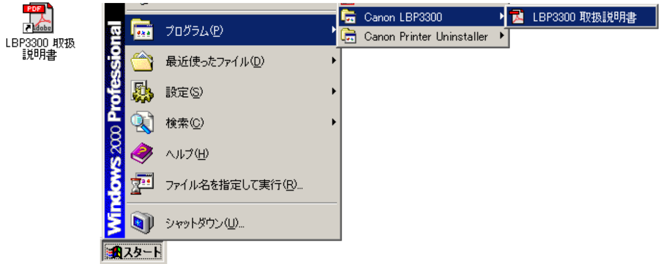


・［スタート］メニューの［プログラム］に［Canon Printer Uninstaller］が追加されます。



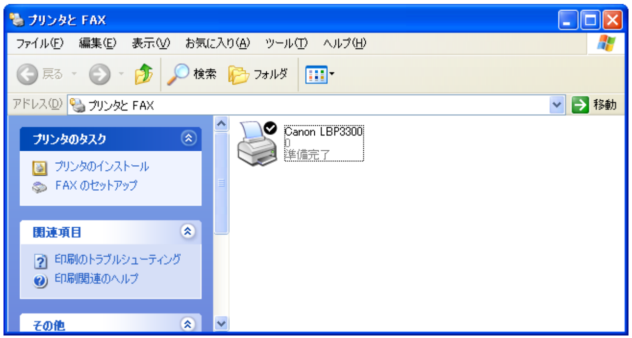
ステップ 5

・取扱説明書をインストールした場合は、デスクトップに［LBP3300 取扱説明書］が作成され、［スタート］メニューの［プログラム］に［Canon LBP3300］-［LBP3300 取扱説明書］が追加されます。

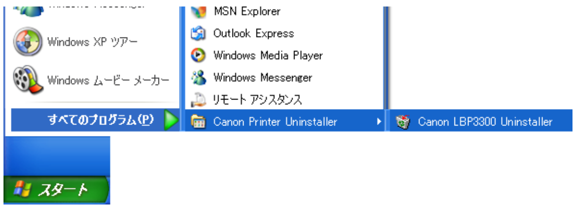


■ Windows XP/Server 2003 の場合

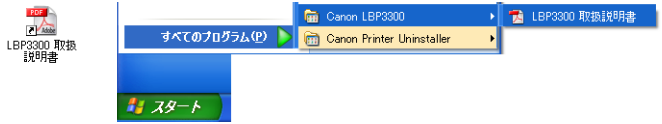
・［プリンタと FAX］フォルダに［Canon LBP3300］アイコンが表示されます。



・［スタート］メニューの［すべてのプログラム］に［Canon Printer Uninstaller］が追加されます。

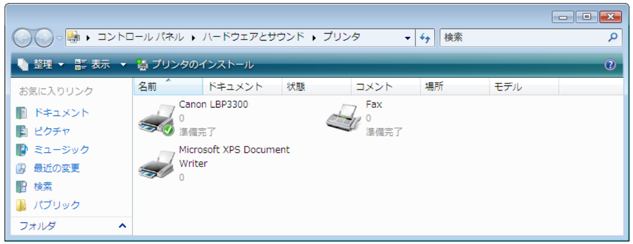


・取扱説明書をインストールした場合は、デスクトップに［LBP3300 取扱説明書］が作成され、［スタート］メニューの［すべてのプログラム］に［Canon LBP3300］-［LBP3300 取扱説明書］が追加されます。

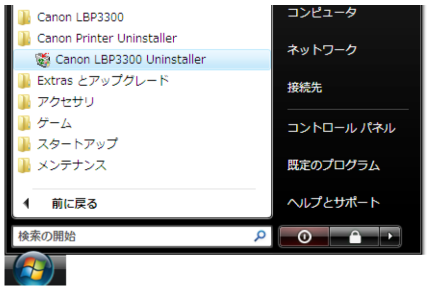


■Windows Vista の場合

・［プリンタ］フォルダに［Canon LBP3300］アイコンが表示されます。



・［スタート］メニューの［すべてのプログラム］に［Canon Printer Uninstaller］が追加されます。



・取扱説明書をインストールした場合は、デスクトップに［LBP3300 取扱説明書］が作成され、［スタート］メニューの［すべてのプログラム］に［Canon LBP3300］-［LBP3300 取扱説明書］が追加されます。





給紙カセットの用紙サイズを登録する

本プリンタの給紙カセットは自動的に用紙サイズの検知ができないため、給紙カセットにセットした用紙サイズを登録する必要があります。

重要 印刷中は用紙サイズの登録はできませんので、印刷していないことを確認して登録してください。ただし、以下のメッセージが表示されている場合は、用紙サイズの登録はできます。

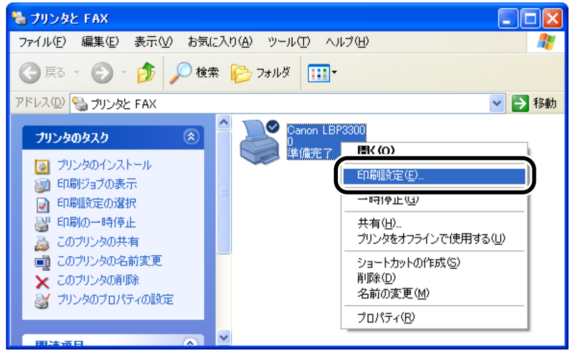
・一時停止中です
・用紙が指定と異なります
・用紙がありません

1 ［プリンタとFAX］または［プリンタ］フォルダを表示します。

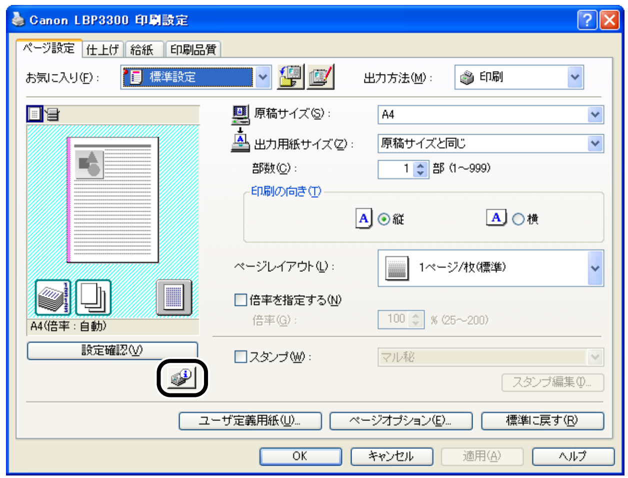
Windows 98/Me/2000 の場合は、［スタート］メニューから［設定］➡［プリンタ］を選択します。
Windows XP Professional/Server 2003 の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択します。
Windows XP Home Edition の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］➡［プリンタと FAX］の順にクリックします。
Windows Vista の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。

2 ［Canon LBP3300］アイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［印刷設定］を選択します。

Windows 98/Me の場合は、［Canon LBP3300］アイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［プロパティ］を選択します。



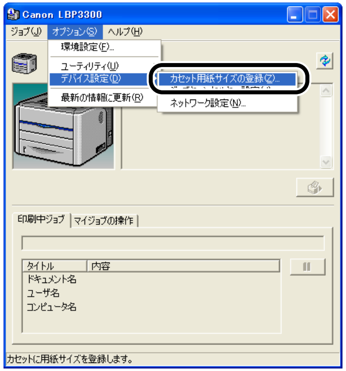
3 ［ページ設定］ページを表示させ、［ ］（プリンタステータスウィンドウを表示する）をクリックして、プリンタステータスウィンドウを起動します。



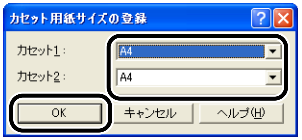
メモ プリンタステータスウィンドウについては、ユーザーズガイド「第 4 章 Windows から印刷するには」を参照してください。

ステップ 5

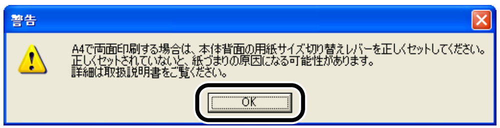
4 ［オプション］メニューから［デバイス設定］→［カセット用紙サイズの登録］を選択します。



5 給紙カセットにセットした用紙サイズを選択し、［OK］をクリックします。



A4、レター、リーガルサイズを選択した場合、以下の画面が表示されます。
両面印刷する場合は、本体背面の用紙サイズ切り替えレバーを正しくセットしてから［OK］をクリックします。
両面印刷しない場合は、そのまま［OK］をクリックします。



メモ　用紙サイズ切り替えレバーのセット方法については、CD-ROM ユーザーズガイド「第2章給紙／排紙のしかた」を参照してください。

プリンタステータスプリントを印刷して動作を確認する

初めてプリンタをご使用になる前には、次の手順で必ずプリンタステータスプリントを印刷して動作を確認してください。プリンタステータスプリントには、プリンタのオプション設定や［総印刷ページ数］などのプリンタの情報が印字されます。

メモ

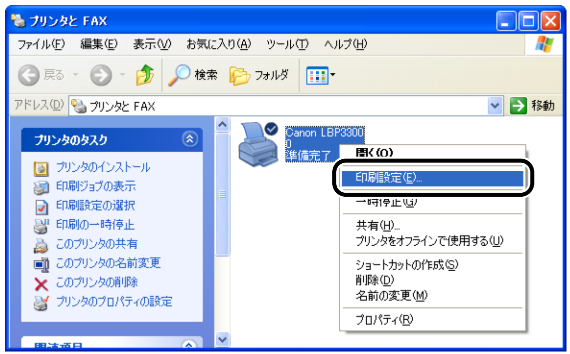
- プリンタステータスプリントは、A4 サイズ用に設定されています。A4 サイズの用紙をセットしてください。
- ここでは、Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

1 ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを表示します。

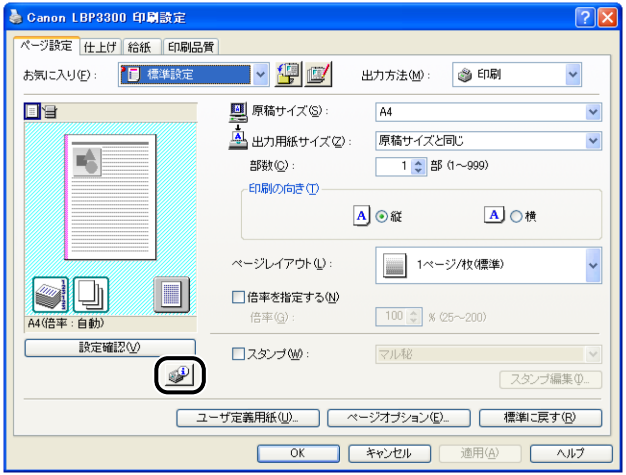
Windows 98/Me/2000 の場合は、［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択します。
Windows XP Professional/Server 2003 の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択します。
Windows XP Home Edition の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］の順にクリックします。
Windows Vista の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。

2 ［Canon LBP3300］アイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［印刷設定］を選択します。

Windows 98/Me の場合は、本プリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［プロパティ］を選択します。

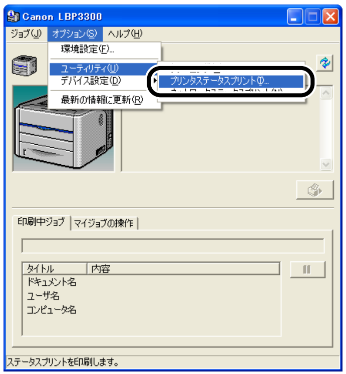


3 ［ページ設定］ページを表示させ、［ ］（プリンタステータスウィンドウを表示する）をクリックして、プリンタステータスウィンドウを起動します。

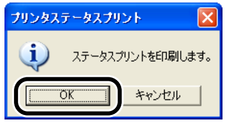


メモ　プリンタステータスウィンドウについては、ユーザーズガイド「第4章 Windowsから印刷するには」を参照してください。

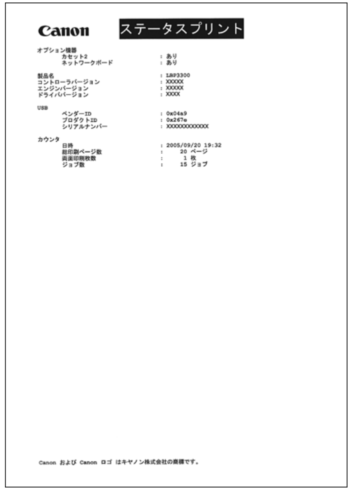
4 ［オプション］メニューから［ユーティリティ］→［プリンタステータスプリント］を選択します。



5 ［OK］をクリックします。



プリンタステータスプリントが印刷されます。



重要　ここに掲載されているプリンタステータスプリントはサンプルです。お使いのプリンタで出力したプリンタステータスプリントとは、内容が異なることがあります。

メモ
- プリンタステータスプリントでは、プリンタのオプション設定や総印刷ページ数などのプリンタの情報が確認できます。
- プリンタステータスプリントが正しく印刷されなかった場合は、ユーザーズガイド「第 7 章 困ったときには」を参照して、もう一度CAPT ソフトウェアをインストールしなおしてください。

これでプリンタの準備は終了です。
プリンタの機能を十分に活用していただくために、「ユーザーズガイド」を必ずお読みください。

ステップ 5

取扱説明書を表示する

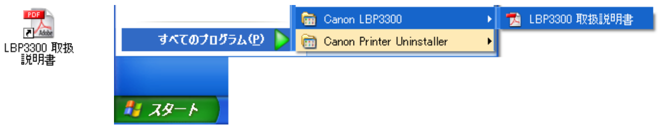
以下の PDF 形式の取扱説明書を表示する方法を説明します。

取扱説明書名	内容
設置時にお読みください（本書）	本プリンタを設置して印刷ができるようにするまでの準備のしかたについて説明しています。
ユーザーズガイド	印刷のしかた、日常のお手入れ、困ったときの対処のしかたなどを説明しています。
ネットワークガイド／本編	ネットワーク環境で印刷するための設定やプリンタを管理する方法について説明しています。
リモート UI ガイド	Web ブラウザからプリンタを操作･設定する方法について説明しています。

重要 PDF 形式の取扱説明書を表示するには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Readerが必要です。ご使用のシステムにAdobe Reader/Adobe Acrobat Readerがインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。

コンピュータにインストールした取扱説明書を表示する場合

取扱説明書をインストールしたときにデスクトップに作成された以下のショートカットアイコンをダブルクリックするか、［スタート］メニューの［すべてのプログラム］（Windows 98/Me/2000 の場合は［プログラム］）に追加された［Canon LBP3300］-［LBP3300 取扱説明書］を選択すると、［LBP3300 取扱説明書］が表示されます。［設置時にお読みください］、［ユーザーズガイド］、［ネットワークガイド／本編］、［リモート UI ガイド］のいずれかをクリックすると、取扱説明書が表示されます。



CD-ROM Setup から取扱説明書を表示する場合

プリンタに付属の CD-ROM から取扱説明書を表示させます。

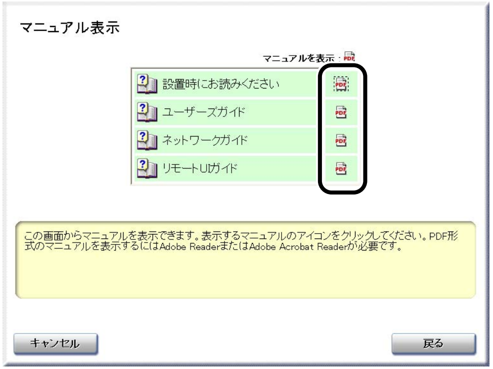
1 付属の CD-ROM「LBP3300 User Software」を CD-ROM ドライブにセットします。

メモ
- Windows Vista をお使いの場合、［自動再生］ダイアログボックスが表示された場合は、［AUTORUN.EXE の実行］をクリックします。
- CD-ROM Setup が表示されない場合は、次の方法で表示します。（ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピュータによって異なります。）
  - Windows Vista 以外の OS の場合は、［スタート］メニューから［ファイル名を指定して実行］を選択して「D:¥Japanese¥MInst.exe」と入力し、［OK］をクリックします。
  - Windows Vista の場合は、［スタート］メニューの［検索の開始］に「D:¥Japanese¥MInst.exe」と入力し、キーボードの［ENTER］キーを押します。
- Windows Vista をお使いの場合、［ユーザーアカウント制御］ダイアログボックスが表示された場合は、［許可］をクリックします。

2 ［マニュアル表示］をクリックします。



3 表示したいガイド名の横にある［PDF］をクリックします。



Macintosh にインストールする

ここでは、USB ケーブルでプリンタとコンピュータを接続し、プリンタドライバをインストールします。

警告

- 電源プラグを電源コンセントに接続している状態でUSBケーブルを接続するときは、アース線が接続されていることを確認してから行ってください。アース線が接続されていない状態で行うと、感電の原因になります。
- 電源プラグを電源コンセントに接続している状態でUSBケーブルを抜き差しするときは、コネクタの金属部分に触れないでください。感電の原因になります。

重要

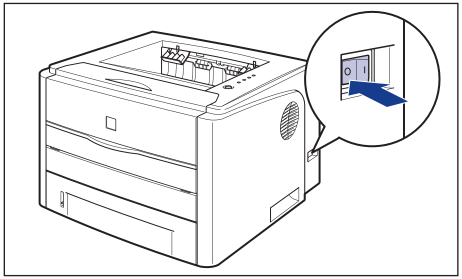
- コンピュータまたはプリンタの電源がオンになっている状態で USB ケーブルを抜き差ししないでください。プリンタの故障の原因になります。
- 本プリンタは、双方向通信を行います。片方向通信の USB ハブ・切替器等を使用しての接続は、動作確認を行っておりませんので動作保証はできません。
- インストール後、プリンタドライバやプリントモニタなどのアイコンの形が正しくない場合は、キーボードの［option］キーと［⌘］キーを一緒に押しながら Macintosh を再起動してください。デスクトップが再構築され、アイコンの形が正しいものになります。アイコンの形が正しくない場合は、インストールしたドライバファイルを削除してから、インストールをやりなおしてください。
- インストール中に、［中止］ボタンや［⌘］キー＋［ピリオド］キーで中止すると、インストール中のファイルが残ってしまいます。インストールを中止した場合は、ファイルを削除してから、インストールをやりなおしてください。
- マルチユーザ機能をご利用の場合は、「所有者」／「管理者」ユーザでログインしてからプリンタドライバをインストールしてください。その他のユーザではプリンタドライバをインストールすることはできません。なお、マルチユーザ機能の使用方法については Mac OS のヘルプを参照してください。
- プリンタを設置後、初めて電源をオンにしたときに、白紙が 1 枚排紙されることがありますが、異常ではありません。

メモ

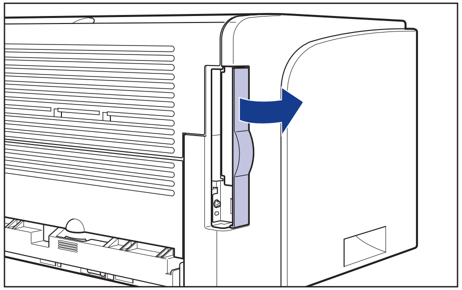
本プリンタには USB ケーブルは付属していません。お使いのコンピュータに合わせてご用意ください。お使いのコンピュータに対応した USB ケーブルがおわかりにならない場合は、Macintosh を購入された販売店にお問い合わせください。

Mac OS X の場合

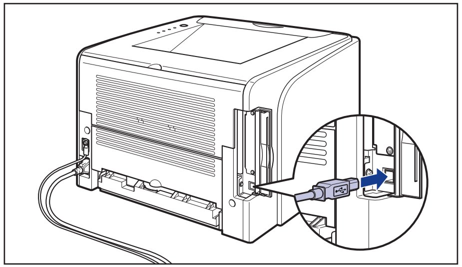
1 プリンタとコンピュータの電源がオフになっていることを確認します。

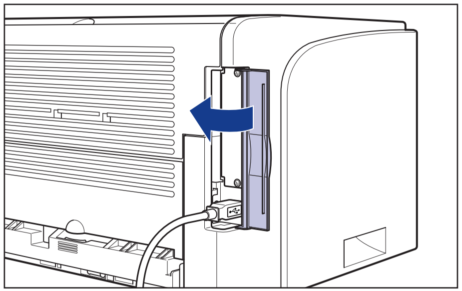


2 拡張ボードスロットカバーを開けます。

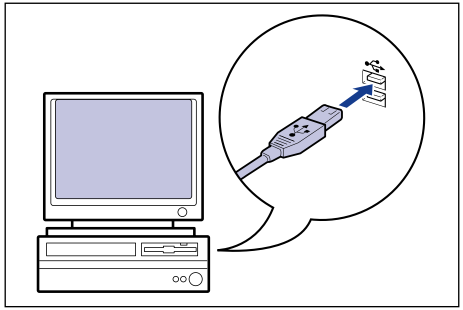


3 USB ケーブルの B タイプ(四角い)側を本プリンタの USB コネクタへ接続し、拡張ボードスロットカバーを閉めます。





4 USBケーブルのAタイプ(平たい)側をコンピュータのUSBポートへ接続します。



5 コンピュータの電源を入れます。

6 マルチユーザ機能をご利用の場合は、「管理者」ユーザでログインします。マルチユーザ機能をご利用でない場合は次の手順に進みます。

7 Finder 以外のアプリケーションを終了します。

8 付属の CD-ROM「LBP3300 User Software」を CD-ROM ドライブにセットします。

9 CD-ROM のアイコンをダブルクリックし、[プリンタドライバ MacOSX] フォルダを開きます。

10 [CAPT Installer] アイコンをダブルクリックします。

[認証] ダイアログが表示されます。

メモ　お使いの環境によっては、[認証] ダイアログが表示されない場合があります。その場合は、手順 12 へ進んでください。

11 管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

メモ　ここで入力する[名前]と[パスワード]はMac OSで設定したものです。

12 内容を確認し、［同意する］をクリックします。

［CAPT Installer］ダイアログが表示されます。

13 プルダウンメニューから［簡易インストール］を選択して、［インストール］をクリックします。

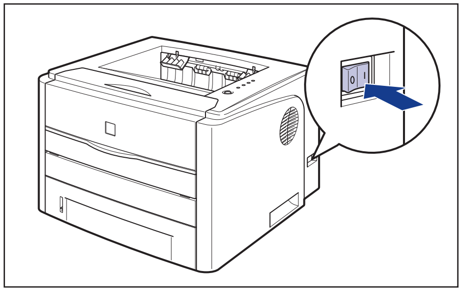
メモ　［カスタムインストール］を選択すると、インストールする項目を選択できます。

14 メッセージが表示されたら、［続ける］をクリックします。

インストールが開始されます。

15 ［再起動］をクリックして、Macintosh を再起動します。

16 Macintosh の起動後、プリンタの電源スイッチの "I" 側を押し、プリンタの電源をオンにします。



17 ［プリンタ設定ユーティリティ］／［プリントセンター］の［プリンタリスト］ダイアログを表示します。

Mac OS X 10.2.8 をお使いの場合は、お使いのハードディスク → ［アプリケーション］→［ユーティリティ］フォルダにある［プリントセンター］アイコンをダブルクリックします。
Mac OS X 10.3 以降をお使いの場合は、お使いのハードディスク →［アプリケーション］→［ユーティリティ］フォルダにある［プリンタ設定ユーティリティ］アイコンをダブルクリックします。

メモ　Mac OS X 10.3 以降をお使いの場合は、［システム環境設定］の［プリントとファクス］アイコンをクリックし、［プリンタを設定］をクリックしても［プリンタリスト］ダイアログを表示することができます。

18 ［プリンタリスト］に［LBP3300］が表示されている場合は、プリンタの準備は終了ですので［プリンタリスト］ダイアログを閉じます。［LBP3300］が表示されていない場合は、手順 19 に進んでください。

重要　以下の条件を満たしている場合は、プリンタが［プリンタリスト］ダイアログに自動的に追加されます。ただし、Mac OS X 10.3 以降では自動的に追加されない場合がありますので、その場合、［プリンタ設定ユーティリティ］からプリンタを登録してください。

- プリンタドライバがインストールされている
- プリンタとコンピュータが接続されている
- プリンタの電源がオンになっている

19 ［追加］をクリックします。

20 Mac OS X 10.2.8 ～ 10.3.9 の場合は、ダイアログの上部にあるプルダウンメニューから、［USB］を選択します。Mac OS X 10.4 以降の場合は、［デフォルトブラウザ］をクリックします。

21 プリンタリストの一覧から［LBP3300］を選択し、［追加］をクリックします。

メモ　プリンタ名が表示されないときは、本プリンタとコンピュータが USB ケーブルで正しく接続されているか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。

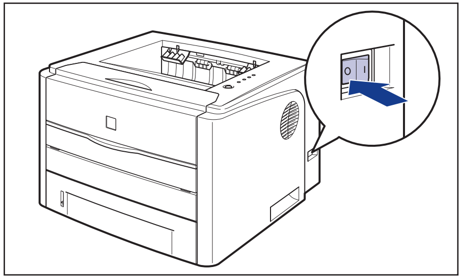
22 ［LBP3300］が表示されていることを確認し、［プリンタリスト］ダイアログを閉じます。

メモ　Mac OS X 用プリンタドライバについてのご質問は、「お客様相談センター」（巻末参照）にお問い合わせください。

これでプリンタの準備は終了です。
プリンタの機能を十分に活用していただくために、「 ユーザーズガイド」および「 オンラインマニュアル」を必ずお読みください。

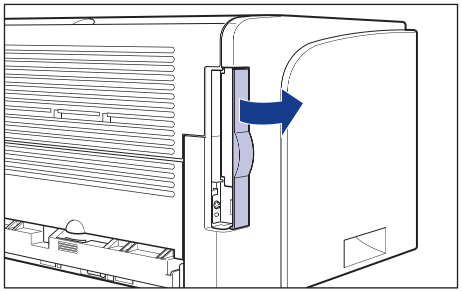
Mac OS 9 の場合

1 プリンタとコンピュータの電源がオフになっていることを確認します。

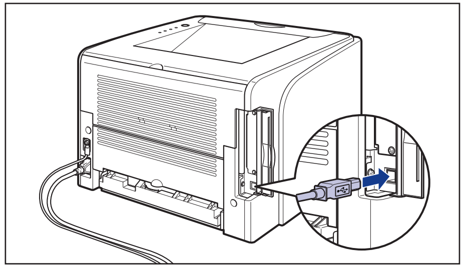


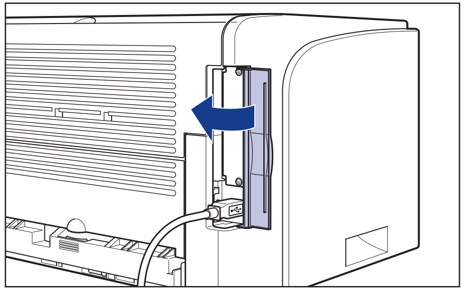
ステップ
5

2 拡張ボードスロットカバーを開けます。

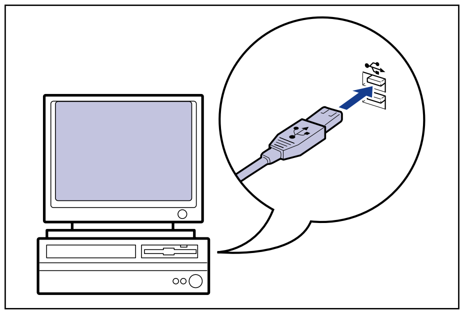


3 USB ケーブルの B タイプ（四角い）側を本プリンタの USB コネクタへ接続し、拡張ボードスロットカバーを閉めます。





4 USBケーブルの A タイプ（平たい）側をコンピュータの USBポートへ接続します。



5 コンピュータの電源を入れます。

6 マルチユーザ機能をご利用の場合は、「所有者」ユーザでログインします。マルチユーザ機能をご利用でない場合は次の手順に進みます。

7 Finder 以外のアプリケーションを終了します。

8 付属の CD-ROM「LBP3300 User Software」をCD-ROM ドライブにセットします。

9 CD-ROM のアイコンをダブルクリックし、［プリンタドライバ MacOS9］フォルダを開きます。

10 ［CAPT Installer］アイコンをダブルクリックします。

［ライセンス］ダイアログが表示されます。

11 内容を確認し、［同意する］をクリックします。

［CAPT Installer］ダイアログが表示されます。

12 プルダウンメニューから［簡易インストール］を選択して、［インストール］をクリックします。

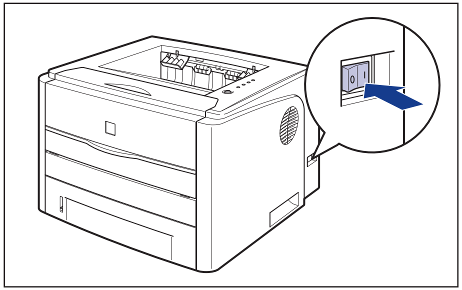
メモ　［カスタムインストール］を選択すると、インストールする項目を選択できます。

13 メッセージが表示されたら、［続ける］をクリックします。

インストールが開始されます。

14 ［再起動］をクリックして、Macintosh を再起動します。

15 Macintosh の起動後、プリンタの電源スイッチの " I " 側を押し、プリンタの電源をオンにします。



16 アップルメニューから［セレクタ］を選択します。

17 ［CAPT Printer］アイコンをクリックし、［出力先の選択］のリストから［LBP3300］を選択します。

メモ

- ［出力先の選択］のリストにプリンタ名が表示されないときは、本プリンタとコンピュータが USB ケーブルで正しく接続されているか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。
- ［オプション］をクリックすると、お使いのプリンタの解像度（アプリケーションの解像度）を設定できます。

18 ［セレクタ］を閉じます。

19 メッセージが表示されたら、［OK］をクリックします。

メモ　Mac OS 9 用プリンタドライバについてのご質問は、「お客様相談センター」（巻末参照）にお問い合わせください。

これでプリンタの準備は終了です。
プリンタの機能を十分に活用していただくために、「CD-ROM ユーザーズガイド」および「CD-ROM オンラインマニュアル」を必ずお読みください。

取扱説明書を表示する

以下の PDF 形式の取扱説明書を表示する方法を説明します。

取扱説明書名	内容
設置時にお読みください（本書）	本プリンタを設置して印刷ができるようにするまでの準備のしかたについて説明しています。
ユーザーズガイド	日常のお手入れ、困ったときの対処のしかたなどを説明しています。
オンラインマニュアル	Macintosh に本プリンタを接続して使用するときの印刷のしかた、困ったときの対処のしかたなどを説明しています。

重要　PDF 形式の取扱説明書を表示するには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader が必要です。ご使用のシステムに Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。

「設置時にお読みください」、「ユーザーズガイド」を表示する場合

1 付属の CD-ROM「LBP3300 User Software」を CD-ROM ドライブにセットします。

2 CD-ROMのアイコンをダブルクリックし、[Manuals] フォルダを開きます。

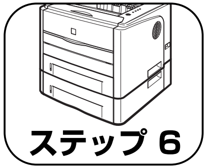
3 [設置時にお読みください] アイコン、[ユーザーズガイド] アイコンのいずれかをダブルクリックします。

「オンラインマニュアル」を表示する場合

1 付属の CD-ROM「LBP3300 User Software」を CD-ROM ドライブにセットします。

2 CD-ROM のアイコンをダブルクリックし、[プリンタドライバ MacOS9] フォルダまたは [プリンタドライバ MacOSX] フォルダを開きます。

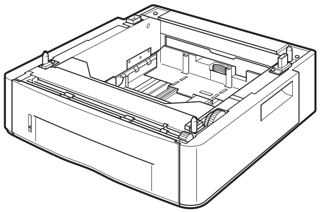
3 [オンラインマニュアル] アイコンをダブルクリックします。



オプション品を取り付けます

ペーパーフィーダの取り付け

ペーパーフィーダは、プリンタ本体の底面に取り付けて使用します。
ペーパーフィーダを設置する前に、パッケージに以下のものがすべて揃っているかを確認してください。万一不足しているものや破損しているものがあった場合は、お買い求めの販売店までご連絡ください。

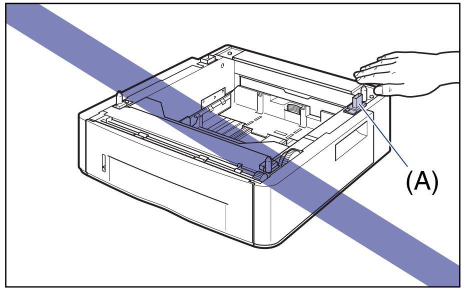


ペーパーフィーダユニットPF-35

警告 ペーパーフィーダを取り付けるときは、必ずプリンタの電源をオフにし、電源プラグを抜き、プリンタ本体に接続されているすべてのインタフェースケーブルや電源コード、アース線を取り外してください。そのまま作業を行うと、電源コードやインタフェースケーブルが傷つき、火災や感電の原因になります。

重要

- ペーパーフィーダのコネクタ（A）には触れないでください。故障や給紙不良の原因になります。

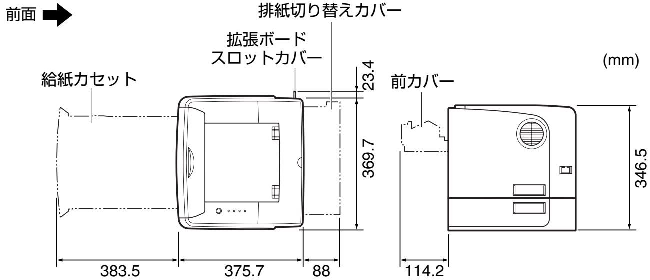


- カセット２から印刷する場合は､必ずカセット１がセットされていることを確認してから印刷してください。カセット　１ がセットされていない状態で、カセット２ から印刷すると紙づまりが起こります。

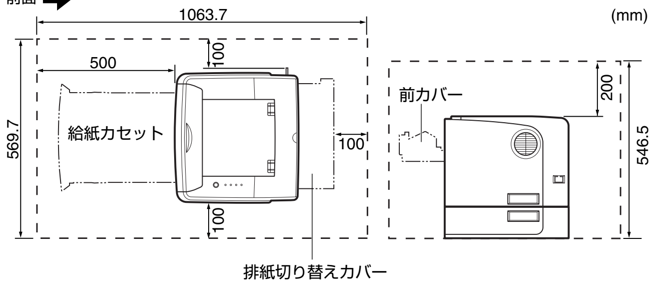
設置スペース

本プリンタにペーパーフィーダを装着して使用する場合の各部の寸法、および周囲に必要な寸法、足の位置は次のようになっています。

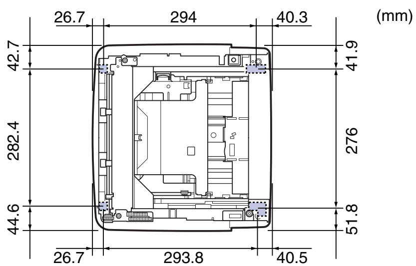
●プリンタの寸法



●周囲に必要なスペース



●ペーパーフィーダの足の位置



前側の足の高さは7.8mm、先端は12mm×12mmの正方形です。
後側の足の高さは7.8mm、先端は左側21.7mm×40mmの長方形、右側31.7mm×40mmのL字形です。

梱包材を取り外す

ペーパーフィーダには、輸送時の振動や衝撃から装置を守るために、テープや梱包材が取り付けられています。ペーパーフィーダをプリンタに取り付ける前に、これらのテープや梱包材を取り外してください。

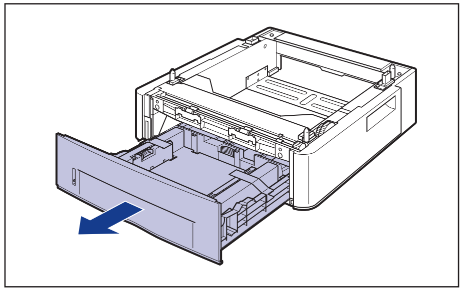
重要

- ペーパーフィーダ内部に梱包材が残っていると、動作時に給紙不良や故障の原因になります。必ず手順にしたがって梱包材を残さずに取り外してください。
- 取り外した梱包材は、移転や移設、修理などの輸送時に必要になります。なくさないよう大切に保管しておいてください。

メモ

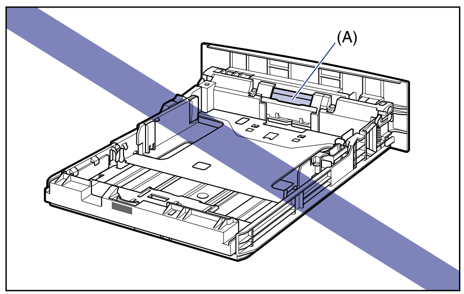
梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。

1 給紙カセットを引き出します。

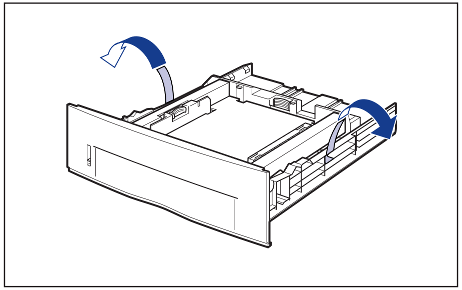


重要

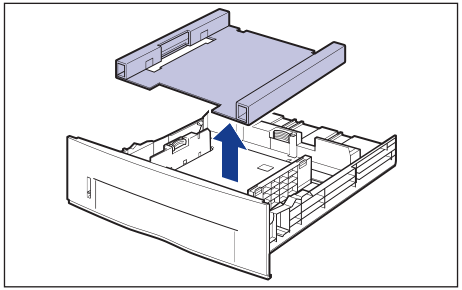
給紙カセットの黒いゴムパッド（A）には触れないでください。給紙不良の原因になります。



2 給紙カセット内部の梱包材を止めているテープ（2 箇所）を取り外します。



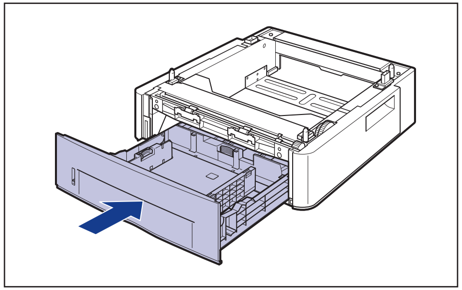
3 給紙カセット内部の梱包材を取り外します。



重要　給紙カセットには、梱包材が取り付けられています。必ず給紙カセットを取り出し、梱包材を取り外してください。

4 給紙カセットをペーパーフィーダにセットします。

給紙カセット前面が、ペーパーフィーダの前面と揃うまで、しっかりと奥まで押し込みます。



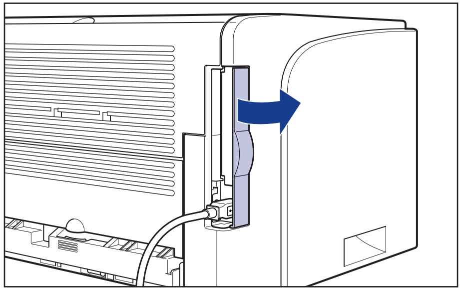
プリンタ本体を移動する

プリンタ設置後に、ペーパーフィーダを取り付けるときは、次の手順でプリンタをいったん適切な場所に移動させます。

⚠警告　プリンタ本体を移動させる場合は、必ずプリンタとコンピュータの電源をオフにし、電源プラグを抜き、インタフェースケーブルを取り外してください。そのまま移動すると、電源コードやインタフェースケーブルが傷つき、火災や感電の原因になります。

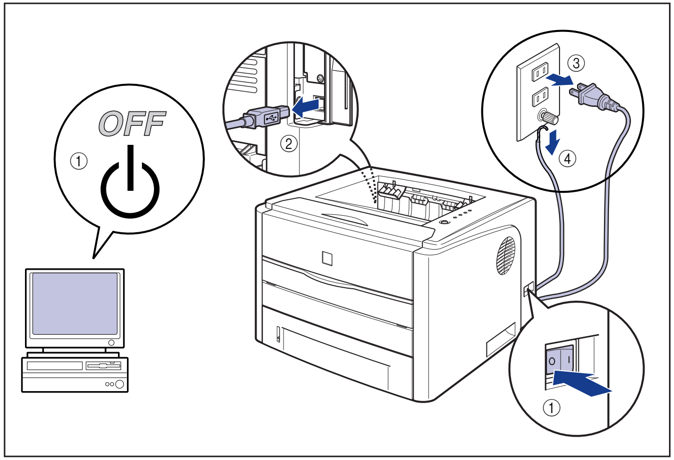
⚠注意　給紙カセットを取り付けた状態で持ち運ばないでください。給紙カセットが落下し、けがの原因になることがあります。

1 拡張ボードスロットカバーを開けます。



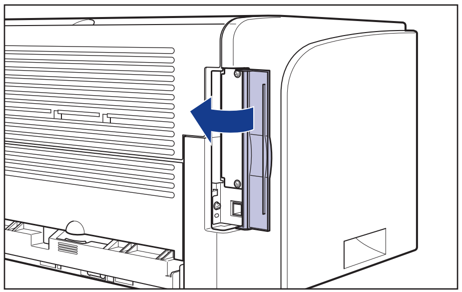
ステップ 6

2 プリンタとコンピュータの電源をオフにし ①、USB ケーブルを抜き ②、電源プラグを電源コンセントから抜いて ③、アース線を専用のアース線端子から取り外します ④。

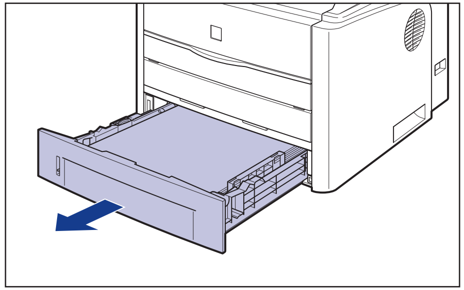


3 すべてのインタフェースケーブルや電源コード、アース線を取り外します。

4 拡張ボードスロットカバーを閉めます。

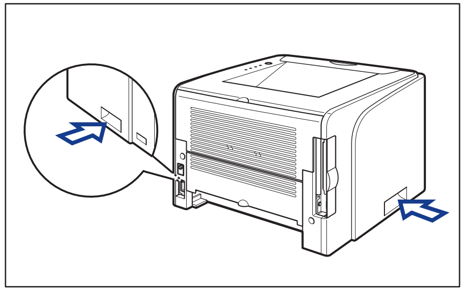


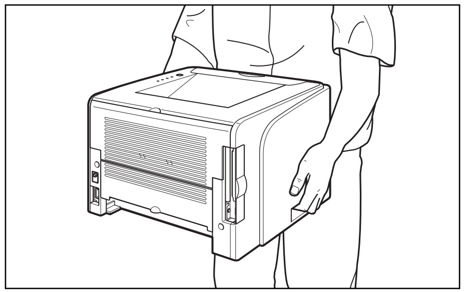
5 給紙カセットを引き出します。



6 プリンタ本体を設置場所から移動します。

プリンタ本体下部にある運搬用取っ手に、プリンタの前面から手を掛け、両手でしっかり持ってください。

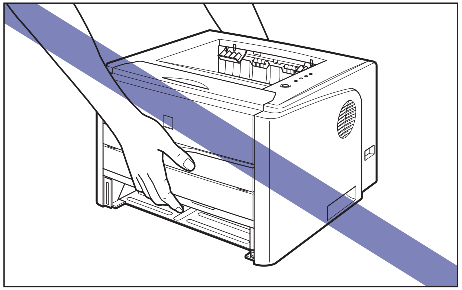


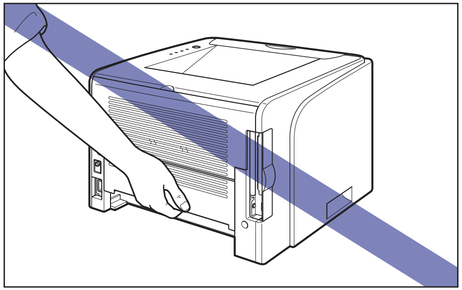


注意
- 本プリンタは、給紙カセットを取り付けていない状態で約 10.8kg あります。腰などを痛めないように注意して持ち運んでください。

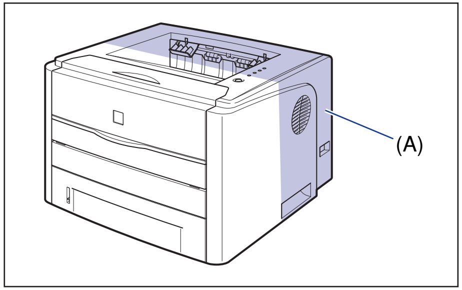
ステップ 6

- 絶対に本体前面や排紙口など、運搬用取っ手以外の部分を持たないでください。落としてけがの原因になることがあります。





- 本プリンタは、本体背面側（A）が重くなっています。持ち上げるときにバランスをくずさないように注意してください。落としてけがの原因になることがあります。

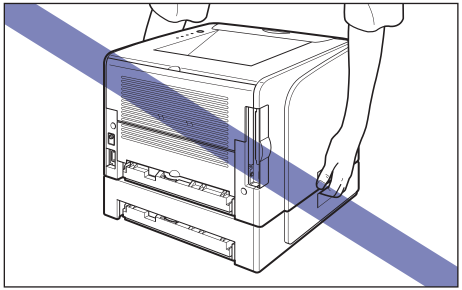


重要　必ず前カバーや手差し給紙口カバーなどが閉まっていることを確認してから持ち運んでください。

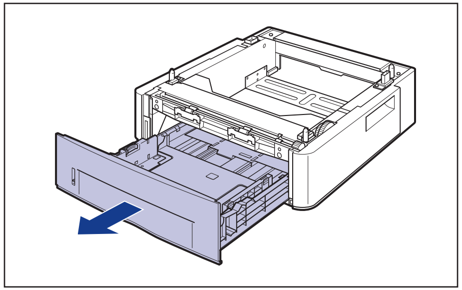
ペーパーフィーダを取り付ける

ペーパーフィーダは、プリンタ本体の底面に取り付けます。

注意
- プリンタやペーパーフィーダはゆっくりと慎重におろしてください。手などを挟むと、けがの原因になることがあります。
- 給紙カセットを取り付けた状態で持ち運ばないでください。給紙カセットが落下し、けがの原因になることがあります。
- ペーパーフィーダを取り付けた状態で持ち運ばないでください。ペーパーフィーダが落下し、けがの原因になることがあります。

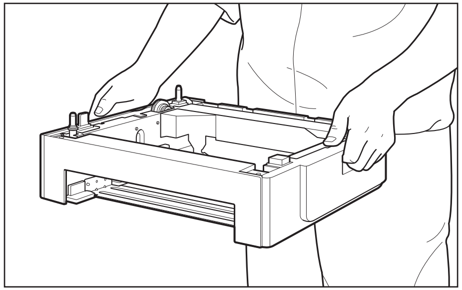


1 ペーパーフィーダから、給紙カセットを引き出します。



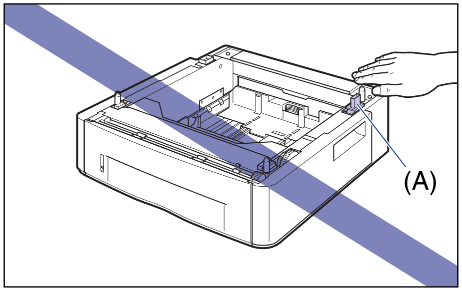
2 ペーパーフィーダを設置場所に置きます。

ペーパーフィーダを持ち運ぶときは、両手で左右の運搬用取っ手を持って運んでください。



重要

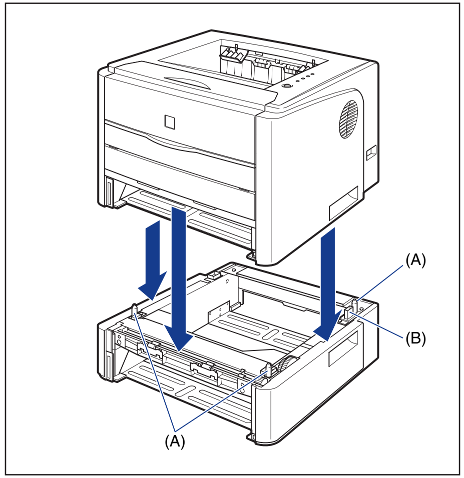
- ペーパーフィーダのコネクタ（A）には触れないでください。故障や給紙不良の原因になります。



- 本プリンタおよびオプション品の質量で歪んだり、沈む可能性のある場所（じゅうたん、畳などの上）には設置しないでください。
- プリンタ本体を載せたり、電源コードやインタフェースケーブルなどの接続作業ができるように、周囲に十分なスペースを確保しておいてください。

3 プリンタ本体をペーパーフィーダの両側面や前面に合わせてゆっくりと載せます。

プリンタ本体を載せるときは、位置決めピン（A）やコネクタ（B）も合わせてください。



重要

プリンタ本体がペーパーフィーダにうまく載らないときは、一度プリンタ本体を持ち上げて、水平にしてから載せなおしてください。プリンタ本体を持ち上げずに無理に載せようとすると、ペーパーフィーダのコネクタや位置決めピンが破損することがあります。

4 給紙カセットをプリンタ本体、ペーパーフィーダにセットします。

5 拡張ボードスロットカバーを開けます。

6 USBケーブル以外のインタフェースケーブルや電源コード、アース線を接続します。

7 アース線を専用のアース線端子へ、電源プラグを電源コンセントへ接続します。

8 USB ケーブルを接続し、拡張ボードスロットカバーを閉めます。

重要

ペーパーフィーダの設置後、はじめて給紙カセットに用紙をセットするときは、必ずプリンタの電源を一度入れてから行ってください。

メモ

ペーパーフィーダを装着した後は、オプション機器の設定が必要になります。オプション機器の設定は、プリンタドライバで以下の操作を行うことで自動的に行うことができます。

- Windows の場合：
  ［デバイス設定］ページの［デバイス情報取得］をクリックします。
- Mac OS 9 の場合：
  ［基本設定］、［仕上げ］、［給紙］、［印刷品質］、［特別処理］パネルのいずれかを表示し、［プリンタ情報］をクリックします。
- Mac OS X の場合：
  ［仕上げ］、［給紙］、［印刷品質］、［特別処理］パネルのいずれかを表示し、［プリンタ情報］をクリックします。

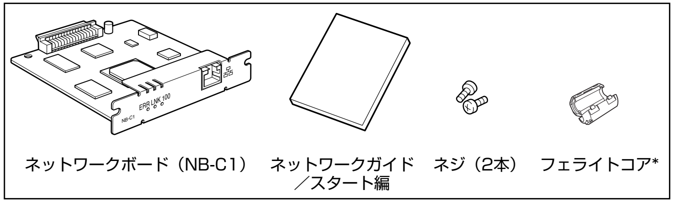
給紙カセットに用紙をセットする

ペーパーフィーダの給紙カセット（カセット 2）には A4、B5、A5、リーガル、レター、エグゼクティブサイズの普通紙（60 ～ 90g/m^2）を約 250 枚までセットできます。また、厚紙（91 ～ 120g/m^2）をセットすることもできます。

ペーパーフィーダの給紙カセットに、用紙をセットする場合は、「給紙カセットに用紙をセットする」（→P.15）を参照してください。

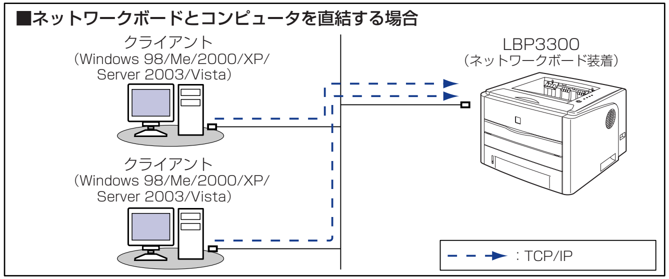
ネットワークボードの取り付け（Windows のみ）

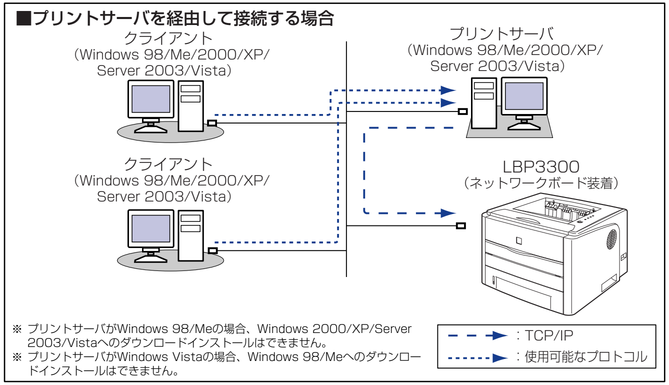
ネットワークボードは、プリンタ背面の拡張ボードスロットへ取り付けます。



* フェライトコアが同梱されていない場合は、お買い求めの販売店、または「お客様相談センター」（巻末参照）へお問い合わせください。

オプションのネットワークボードを装着すると、LBP3300 をネットワーク直結プリンタとしてお使いになることができます。





注意

- ネットワークボードを取り付けるときは、必ずプリンタの電源をオフにし、プリンタ本体に接続されているすべてのインタフェースケーブルや電源コード、アース線を取り外してから作業を行ってください。USBケーブルを接続している場合は、コンピュータの電源をオフにしてから、USB ケーブルを取り外してください。そのまま作業を行うと、感電の原因になることがあります。
- ネットワークボードの取り扱いには注意してください。ネットワークボードの角や部品の鋭利な部分に触れると、けがの原因になることがあります。

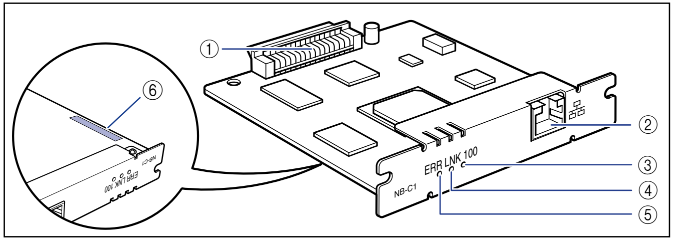
重要

- ネットワークボードには、静電気に敏感な部品などが使用されています。静電気による破損を防止するために、取り扱いに当たっては次のことをお守りください。
  - ・一度室内の金属部分に手を触れ、体の静電気を逃がしてから作業してください。
  - ・作業中に、ディスプレイなどの静電気を発生しやすいものに、触れないでください。
  - ・ネットワークボードの部品やプリント配線、コネクタには直接手を触れないでください。
  - ・静電気の影響を避けるために、ネットワークボードは取り付ける直前まで保護袋から取り出さないでください。また、保護袋はネットワークボードを取り外すときに必要になります。捨てないで保管しておいてください。
- 本プリンタにネットワークボードを装着してご使用になる場合、ネットワークボードのファームウェアのバージョンが1.20以降でないと正常に動作しません。ネットワークボードの取り付けとソフトウェアのインストールが完了したあと、ファームウェアのバージョンが 1.20 以降であることを確認してください。バージョンが 1.20 以降でない場合は、プリンタに付属の CD-ROM 内の「NB-C1_Firmware」フォルダに収められているアップデートファイルを使用して、ネットワークボードのファームウェアを更新してください。ファームウェアを更新しないと正常に動作しません。
  ファームウェアのバージョンの確認方法および更新方法については、「NB-C1_Firmware」フォルダに収められている README ファイルをご覧ください。
  なお、ファームウェアのアップデートファイルは、キヤノンホームページ（http://canon.jp/）からダウンロードすることもできます。

メモ

本ネットワークボードには、LAN ケーブルは付属していません。本ネットワークボードを装着して、プリンタをネットワークに接続する場合は、カテゴリ 5 対応のツイストペアケーブルが必要です。ケーブルやハブなどは、必要に応じて別途ご用意ください。

各部の名称と機能



① プリンタ接続コネクタ

プリンタと接続するコネクタです。コネクタには直接手を触れないでください。

② LAN コネクタ

10BASE-T/100BASE-TX の LAN ケーブル接続部です。

③ 100 ランプ（緑色）

ネットワークボードが 100BASE-TX でネットワークに接続されているときに、点灯します。10BASE-T 接続の場合は、点灯しません。

④ LNK ランプ（緑色）

ネットワークボードがネットワークに正しく接続されているときに、点灯します。

⑤ ERR ランプ（オレンジ色）

ネットワークボードが正常に動作していないときに、点灯または点滅します。

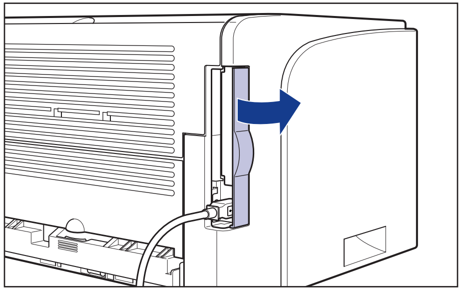
⑥ MAC アドレス

ARP/PING コマンドを使用して、IP アドレスを設定する場合に必要になります。また、プリンタドライバをインストールする場合に必要になることがあります。

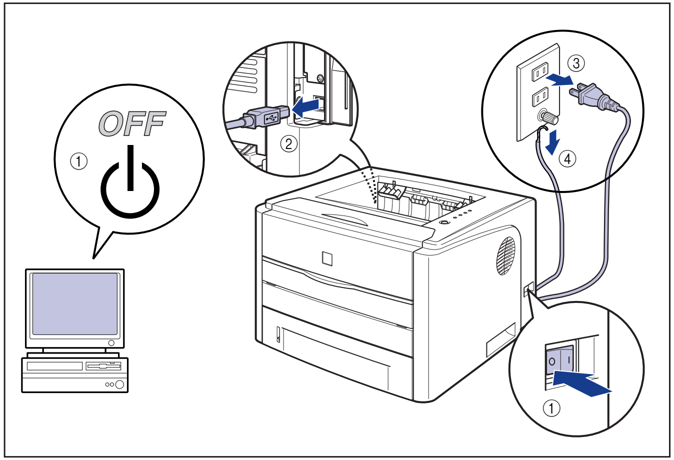
ネットワークボードを取り付ける

ネットワークボードは、次の手順でプリンタ本体の拡張ボードスロットに取り付けます。ネットワークボードの取り付け作業には、プラスドライバが必要です。あらかじめネジに合ったサイズのものをご用意ください。

1 **拡張ボードスロットカバーを開けます。**



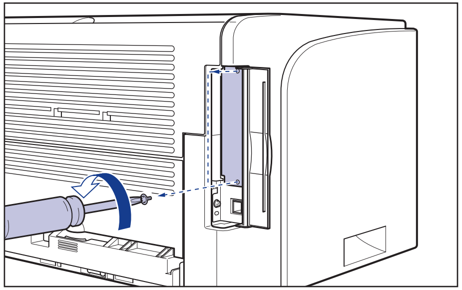
2 **プリンタとコンピュータの電源をオフにし ①、USB ケーブルを抜き ②、電源プラグを電源コンセントから抜いて ③、アース線を専用のアース線端子から取り外します ④。**



3 **電源コード、アース線を取り外します。**

作業用スペースが十分とれない場合は、作業しやすい場所にプリンタを移動します。

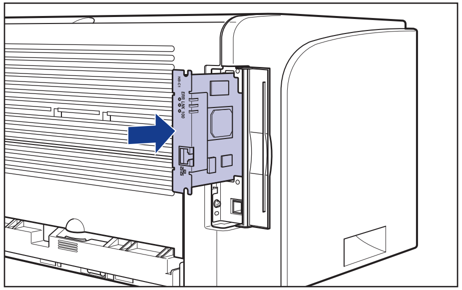
4 **ネジを外して、拡張ボードスロットの保護板を取り外します。**



重要 取り外した保護板とネジは、ネットワークボードを外したときに必要になります。なくさないように保管しておいてください。

5 **ネットワークボードを拡張ボードスロットに差し込みます。**

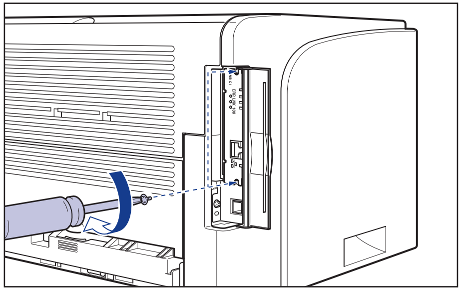
ネットワークボードは、金属製のパネル部分を持ち、ボードを拡張ボードスロット内部のガイドレールに合わせて差し込みます。



重要
- ネットワークボードの部品やプリント配線、コネクタには直接手を触れないでください。
- ネットワークボードのプリンタ接続コネクタを、拡張ボードスロット内部のコネクタに、しっかりと確実に押し込んでください。

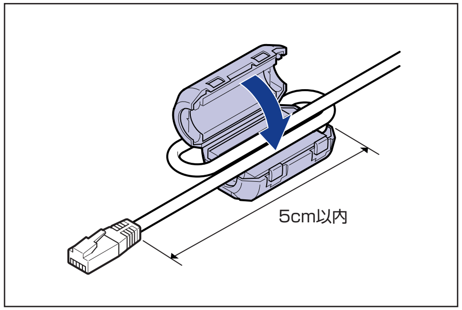
ステップ 6

6 ネットワークボードの上下を、付属の 2 本のネジで固定します。



7 図のように LAN ケーブルにフェライトコアを取り付けます。

フェライトコアはプリンタに接続するコネクタから5cm以内の場所に取り付けます。

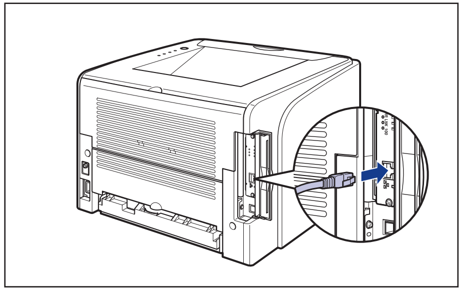


メモ

- フェライトコアは、ネットワークボードに同梱されています。フェライトコアが同梱されていない場合は、お買い求めの販売店、または「お客様相談センター」（巻末参照）へお問い合わせください。
- 本ネットワークボードには、LAN ケーブルは付属していません。本ネットワークボードを装着して、プリンタをネットワークに接続する場合は、カテゴリ 5 対応のツイストペアケーブルが必要です。ケーブルやハブなどは、必要に応じて別途ご用意ください。

8 LAN ケーブルを接続します。

お使いのネットワークに合わせて、ネットワークボードのLAN コネクタに対応した LAN ケーブルを接続してください。



9 電源コード、アース線を接続します。

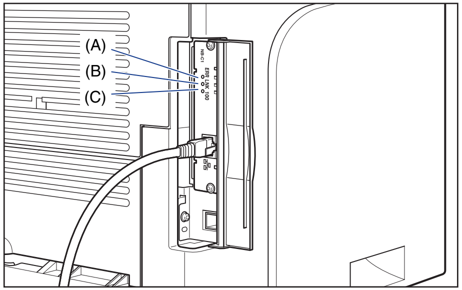
10 アース線を専用のアース線端子へ、電源プラグを電源コンセントへ接続します。

11 必要に応じて、USB ケーブルを接続します。

12 電源スイッチの“ I ”側を押して、プリンタの電源をオンにします。

13 ネットワークボードの LNK ランプ（緑）が点灯していることを確認します。

10BASE-T の場合は、LNK ランプが点灯していれば正常です。
100BASE-TX の場合は、LNK ランプと 100 ランプが点灯していれば正常です。
（(A)：ERR ランプ、(B)：LNK ランプ、(C)：100 ランプ）

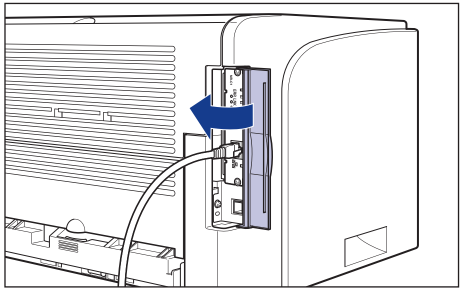


正常に動作していない場合はプリンタの電源をオフにし、LAN ケーブルの接続やハブの動作、ネットワークボードの取り付け状態を確認してください。確認したあと、電源をオンにしても正常に動作しない場合は、CD-ROM ネットワークガイド／本編「第 4 章 困ったときには」を参照してください。

重要

本プリンタにネットワークボードを装着してご使用になる場合、ネットワークボードのファームウェアのバージョンが1.20以降でないと正常に動作しません。ネットワークボードの取り付けとソフトウェアのインストールが完了したあと、ファームウェアのバージョンが 1.20 以降であることを確認してください。バージョンが 1.20 以降でない場合は、プリンタに付属の CD-ROM 内の「NB-C1_Firmware」フォルダに収められているアップデートファイルを使用して、ネットワークボードのファームウェアを更新してください。ファームウェアを更新しないと正常に動作しません。
ファームウェアのバージョンの確認方法および更新方法については、「NB-C1_Firmware」フォルダに収められている README ファイルをご覧ください。
なお、ファームウェアのアップデートファイルは、キヤノンホームページ（http://canon.jp/）からダウンロードすることもできます。

14 拡張ボードスロットカバーを閉めます。



付録

CD-ROM について

■ CAPT (Canon Advanced Printing Technology) ソフトウェア、USB クラスドライバ

付属の CD-ROM に同梱されている CAPT (Canon Advanced Printing Technology) ソフトウェアは本プリンタを使用して印刷するために必要なソフトウェアです。お使いのコンピュータに必ずインストールしてください。USB クラスドライバは、USB ポートを使用して印刷するためのソフトウェアです。CAPT（Canon Advanced Printing Technology）ソフトウェアおよび USB クラスドライバには以下のものがあります。

- ●Windows 98 /Me 用 CAPT プリンタドライバ
- ●Windows 2000/XP/Server 2003/Vista 用 CAPT プリンタドライバ
- ●Windows 98 用 USB クラスドライバ *
- ●Mac OS 9 用プリンタドライバ
- ●Mac OS X 用プリンタドライバ

* Windows Me/2000/XP/Server 2003/Vista 用 USB クラスドライバは、OS に標準の USB クラスドライバを使用します。

メモ

- Windows でお使いになる前には、必ずインストール画面で［ ］をクリックして README ファイルをお読みください。



- Mac OS 9 でお使いになる前には、必ず付属の CD-ROM に収録されている［プリンタドライバ MacOS9］フォルダ内の「お読みください」をお読みください。
- Mac OS X でお使いになる前には、必ず付属の CD-ROM に収録されている［プリンタドライバ MacOSX］フォルダ内の「お読みください」をお読みください。

■NetSpot Device Installer、Print Monitor Installer

付属の CD-ROM には、ネットワークプロトコルの初期設定を行う「NetSpot Device Installer」や TCP/IP ネットワーク上のプリンタに接続するためのポートを作成する「Print Monitor Installer」が同梱されています。なお、CD-ROM Setup からプリンタドライバをインストールした場合、自動的にネットワークの初期設定やポートの作成が行われます。「NetSpot Device Installer」、「Print Monitor Installer」は、CD-ROM Setup を使用せずに手動で IP アドレスを設定しなおす場合やポートを作成したい場合に、必要に応じてご使用ください。

メモ

- 「NetSpot Device Installer」、「Print Monitor Installer」の詳細については、ネットワークガイド／本編「第 2 章ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」を参照してください。
- 「NetSpot Device Installer」、「Print Monitor Installer」は Windows をお使いの場合にのみ、ご使用になれます。

■FontGallery（TrueType フォント）

「FontGallery」は、Windows、Macintosh 対応の TrueType フォントです。Windows 98/Me、Windows 2000/XP、および Macintosh 上のアプリケーションで自由に使うことができます。アウトラインフォントで作成され、フォントサイズも自由に変更して表示、印刷できます。
また、「FontGallery」の各書体と「かなデータ」を組み合わせて、新しい書体として登録するためのユーティリティ「FontComposer」もお使いいただけます。

メモ

- Macintosh をお使いの場合は、かな書体および FontComposer はご利用いただけません。詳細は「ユーザーズガイド」を参照してください。
- Windows で FontGallery をインストールする前には、必ず付属の CD-ROM 内の［FGALLERY］フォルダにある README ファイルをお読みください。
- Macintosh で FontGallery をインストールする前には、必ず付属の CD-ROM 内の［FGallery］フォルダにある［FontGallery 取扱説明］をお読みください。
- Windows Vistaをお使いの場合は、FontGalleryおよび FontComposer はご利用いただけません。

■NB-C1 Firmware

オプションのネットワークボード「NB-C1」のファームウェアです。本プリンタにネットワークボードを装着してご使用になる場合、ネットワークボードのファームウェアのバージョンが 1.20 以降でないと正常に動作しません。ネットワークボードの取り付けとソフトウェアのインストールが完了したあと、ファームウェアのバージョンが 1.20 以降であることを確認してください。バージョンが 1.20 以降でない場合は、プリンタに付属の CD-ROM 内の「NB-C1_Firmware」フォルダに収められているアップデートファイルを使用して、ネットワークボードのファームウェアを更新してください。ファームウェアを更新しないと正常に動作しません。

ファームウェアのバージョンの確認方法および更新方法については、「NB-C1_Firmware」フォルダに収められているREADMEファイルをご覧ください。

メモ ファームウェアのアップデートファイルは、キヤノンホームページ（http://canon.jp/）からダウンロードすることもできます。

CD-ROM Setup について

Windows をお使いの場合は、付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットすると、次の CD-ROM Setup が自動的に表示されます。

CD-ROM Setupから各ソフトウェアのインストールなどを始めることができます。



● おまかせインストール

このボタンをクリックすると、プリンタドライバのインストールと同時に、取扱説明書をインストールすることができます。

● 選んでインストール

このボタンをクリックすると、プリンタドライバのみインストールするか、取扱説明書のみインストールかを選択することができます。

● 付属ソフトウェア（Windows Vista の場合は表示されません）

このボタンをクリックすると、「NetSpot Device Installer」を起動することができます。

メモ 「NetSpot Device Installer」の詳細については、ネットワークガイド／本編「第 2 章ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」を参照してください。

●マニュアル表示

このボタンをクリックすると、LBP3300 の取扱説明書（[設置時にお読みください]、[ユーザーズガイド]、[ネットワークガイド／本編]、[リモートUI ガイド]）が表示されます。

各ガイドの横にある［PDF］をクリックすると、PDF マニュアルが表示されます。PDF 形式のマニュアルを表示するには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader が必要です。ご使用のシステムに Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。

* 付属の CD-ROM の「Manuals」フォルダには、以下の PDF マニュアルが収められています。

設置時にお読みください：Manual_1.pdf
ユーザーズガイド：Manual_2.pdf

ネットワークガイド／本編：Manual_3.pdf
リモートUI ガイド：Manual_4.pdf

●オンラインユーザ登録

このボタンをクリックすると、キヤノンホームページのご購入者アンケートページへアクセスします。大変お手数ではございますが、質問事項にご回答ください。ご回答いただきました内容はより良いサービスと今後の製品開発の貴重な資料として活用し、それ以外の目的に使用することはありません。

* アンケートにご回答いただく際には、商品名称と本体機番を入力していただく必要があります。

例） 商品名称 LBP3300
本体機番 LQCA000001
（保証書および本体背面、梱包箱外側に記載されています。）

●終了

CD-ROM Setup を閉じます。

メモ

- Windows Vista をお使いの場合、[自動再生] ダイアログボックスが表示された場合は、［AUTORUN.EXE の実行］をクリックします。
- CD-ROM Setup が表示されない場合は、次の方法で表示します。（ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピュータによって異なります。）
  - ・Windows Vista 以外の OS の場合は、[スタート] メニューから [ファイル名を指定して実行］を選択して「D:¥Japanese¥MInst.exe」と入力し、［OK］をクリックします。
  - ・Windows Vista の場合は、［スタート］メニューの［検索の開始］に「D:¥Japanese¥MInst.exe」と入力し、キーボードの［ENTER］キーを押します。
- Windows Vista をお使いの場合、[ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、［許可］をクリックします。

Canon

キヤノンお客様ご相談窓口 一覧表

ご相談窓口のご案内

お客様相談センター （全国共通番号）	**050-555-90061**

[受付時間]　<平日>　9:00～20:00　<土日祝日>　10:00～17:00
（1/1～3は休ませていただきます）

※上記番号をご利用いただけない方は043-211-9627をご利用ください。
※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
※**消耗品はお買い上げいただいた販売店、お近くのキヤノン製品取り扱い店およびキヤノンマーケティングジャパン（株）販売窓口にてご購入ください。なお、ご不明な場合は、上記のお客様相談センターにご相談ください。**

修理受付窓口

Satera LBP3300の修理サービスのご相談は、お買い上げ販売店または、下記のサービス窓口へお問い合わせください。
下記、修理受付窓口の受付時間は 9:00AM～5:30PMです。土曜、日曜、祝祭日は休ませていただきます。
（但し、東京QRセンター・新宿サービスセンターの営業時間は 10:00AM～6:00PM、休業日は　日曜・祝祭日です。）
また、※印のサービスセンターでは、郵送・宅配による修理品もお取扱いを致しております。
お願い：Satera LBP3300のお取扱い方法のお問い合わせは、必ず販売店または「お客様相談センター」あてにご連絡ください。

北海道地区

※札幌サービスセンター　TEL 011 (728) 0665
〒060-8522 北海道札幌市北区北7条西1-1-2
ＳＥ山京ビル１Ｆ　札幌支店内

東北地区

※仙台QRセンター　TEL 022 (217) 3210
〒980-8560 宮城県仙台市青葉区国分町3-6-1
仙台パークビルヂング１Ｆ　仙台支店内

本書は、本文に100%の再生紙を使用しています。

リサイクルに配慮して製本されていますので、不要となった際は、回収リサイクルに出しましょう。

修理受付窓口

関東・信越地区

大宮サービスセンター（持込のみ）　TEL 048 (649) 1450
〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-10-17
シーノ大宮サウスウイング6Ｆ　さいたま営業所内

東日本修理センター（持込のみ）　TEL 043 (211) 9032
〒261-8711 千葉県千葉市美浜区中瀬1-7-2
キヤノンＭＪ幕張ビル1Ｆ　幕張事業所内

東京・神奈川・山梨地区

東京QRセンター（持込のみ）　TEL 03 (3837) 2961
〒110-0005 東京都台東区上野1-1-12　信井ビル１Ｆ

新宿QRセンター（持込のみ）　TEL 03 (3348) 4725
〒163-0401 東京都新宿区西新宿2-1-1　新宿三井ビル１Ｆ

横浜QRセンター（持込のみ）　TEL 045 (312) 0211
〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸2-6-26
ＨＩ横浜ビル2Ｆ　横浜営業所内

※キヤノンテクニカルセンター　TEL 0297 (35) 5000
〒306-0605 茨城県坂東市馬立1234　F7棟3F

関東地区・東京地区で郵送・宅配にて修理品をお送りいただく場合は、上記キヤノンテクニカルセンターにお送り下さい。

中部・北陸地区

※名古屋QRセンター　TEL 052 (939) 1830
〒461-8511 愛知県名古屋市東区東桜2-2-1
高岳パークビル１Ｆ　名古屋支店内

近畿地区

※大阪QRセンター　TEL 06 (6459) 2565
〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島6-1-21
キヤノンＢＳ中之島ビル2Ｆ

中国・四国地区

広島サービスセンター（持込のみ）　TEL 082 (240) 6712
〒730-0051 広島県広島市中区大手町3-7-5
広島パークビルヂング１Ｆ　広島支店内

高松サービスセンター（持込のみ）　TEL 087 (823) 4681
〒760-0027 香川県高松市紺屋町4-10
鹿島紺屋町ビル3Ｆ　高松営業所内

九州地区

※福岡QRセンター　TEL 092 (411) 4173
〒812-0017 福岡県福岡市博多区美野島1-2-1
キヤノンＭＪ福岡ビル１Ｆ　福岡支店内

2006年4月1日現在　上記の記載内容は、都合により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社　〒108-8011　東京都港区港南2-16-6
Canonホームページ：http://canon.jp

RT5-0156　(000)